

泉大津市全般に関する市民の意識調査
(令和6年5月実施)

調査報告書

泉大津市 政策推進部 政策推進課

令和6年9月

<目 次>

1. 調査概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
6 報告書の見方.....	1
7 サンプル誤差について.....	2
2. 調査結果.....	3
1 回答者属性【ご自身について】	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	4
(3) お住まい（小学校区別）	5
(4) 職業	6
(5) 通勤通学先.....	6
(6) ご家族.....	6
(7) 通算居住歴.....	7
(8) 住むようになったきっかけ.....	7
2 住みやすさについて	8
(1) 総合的にみた泉大津市の住みよさ	8
(2) 今後の居留意向.....	9
(3) 住み続けたい（住み続けたいと思わない）理由.....	10
3 市の取組やトラブルがあった際の相談先について.....	11
(1) 児童虐待の通告先を知っている.....	11
(2) 消費者トラブルに関する相談窓口があることを知っている.....	12
(3) 泉大津市が取り組んでいる新しい取組を1つでも知っている.....	13
(4) 新しい取組によって、多様な選択肢が増えていると思う.....	14
4 日常生活について.....	15
(1) 1か月に1度以上、文化芸術活動に参加している.....	15
(2) 週に1日以上、運動やスポーツをしている.....	16
(3) 泉大津市内で働いている.....	17
(4) お勤めの職場の労働環境が整っていると思う.....	18
(5) 自分とは違う価値観・慣習・文化の多様性を理解しようと心がけている.....	19
(6) 健康に関心があり、健康活動に取り組んでいる.....	20
(7) 健康を意識した食事を心がけている.....	21
(8) 災害に備えている.....	22
(9) 犯罪にあわないために、防犯対策をしている.....	23
(10) 市内の移動を徒歩や自転車で行っている.....	24
◆日常生活について（まとめ）	25
5 泉大津市のまちの現状について.....	26

<目 次>

(1) 地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う.....	26
(2) 市政に市民の意見を取り入れる機会が増えたと思う.....	27
(3) 地域の中で人の繋がりが増えたと思う.....	28
(4) 差別や偏見がなく、お互いの人権が尊重されているまちだと思う.....	29
(5) 平和が尊重される社会環境づくりが進められているまちだと思う.....	30
(6) 市内で学ぶ機会が充実していると思う.....	31
(7) 本を読む機会が増えたと思う.....	32
(8) 教育が充実していると思う.....	33
(9) 子ども・若者に活気があると思う.....	34
(10) 子どもを産み育てやすいまちだと思う.....	35
(11) 高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思う.....	36
(12) 障がいのある人が安心して自分らしく暮らせるまちだと思う.....	37
(13) 医療の体制が充実していると思う.....	38
(14) 市の災害対策が充実していると思う.....	39
(15) 便利で暮らしやすいまちだと思う.....	40
(16) 快適に利用できる公園があると思う.....	41
(17) 地球温暖化対策に取り組んでいるまちだと思う.....	42
(18) まちのきれいさや騒音の少なさなど、環境が整っていると思う.....	43
(19) 市内の道路は安全で快適に通行できると思う.....	44
(20) 港湾エリアに賑わいがあると思う.....	45
(21) 駅の周辺に活気があると思う.....	46
(22) 行政手続きがデジタル化されていると思う.....	47
(23) 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思う.....	48
(24) 公共施設を利用しやすいと思う.....	49
◆泉大津市のまちの現状について（まとめ）.....	50
6 泉大津市のまちづくりについて（自由記述）.....	51

1. 調査概要

1 調査の目的

本調査は、第5次泉大津市総合計画（前期基本計画（令和7（2025）年度～令和11（2029）年度）において設定を行う成果指標の現状値を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査対象

泉大津市に住む16歳以上の市民2,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和6年4月16日から令和6年5月10日

4 調査方法

郵送による配付、郵送・WEBによる回収

5 回収状況

配布数	不着数	有効配布数	有効回答数	無効回答数	有効回答率
2,000件	10件	1,990件	703件 郵送：513件 WEB：190件	0件	35.2%

6 報告書の見方

- ・グラフに表示されているn値は有効回答数です。
- ・集計結果の%表示は、小数点第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

7 サンプルング誤差について

得られた割合p (%)には、そのサンプル数(下表のn)によって、異なった誤差が発生します。このサンプルング誤差は次表の通りです。(信頼度 95%)

<サンプルング誤差>

	n 回答者数	p 回答の比率(%)					
		1%又は 99%	10%又は 90%	20%又は 80%	30%又は 70%	40%又は 60%	50%
全体	703	0.7	2.2	3.0	3.4	3.6	3.7
【性別】							
男性	236	1.3	3.8	5.1	5.8	6.3	6.4
女性	370	1.0	3.1	4.1	4.7	5.0	5.1
【年齢別】							
29歳以下	61	2.5	7.5	10.0	11.5	12.3	12.5
30歳代	85	2.1	6.4	8.5	9.7	10.4	10.6
40歳代	94	2.0	6.1	8.1	9.3	9.9	10.1
50歳代	119	1.8	5.4	7.2	8.2	8.8	9.0
60歳代	128	1.7	5.2	6.9	7.9	8.5	8.7
70歳以上	199	1.4	4.2	5.6	6.4	6.8	6.9
【地区別】							
戎小学校	78	2.2	6.7	8.9	10.2	10.9	11.1
旭小学校	88	2.1	6.3	8.4	9.6	10.2	10.4
六師小学校	79	2.2	6.6	8.8	10.1	10.8	11.0
上條小学校	89	2.1	6.2	8.3	9.5	10.2	10.4
浜小学校	61	2.5	7.5	10.0	11.5	12.3	12.5
条東小学校	50	2.8	8.3	11.1	12.7	13.6	13.9
条南小学校	87	2.1	6.3	8.4	9.6	10.3	10.5
楠小学校	59	2.5	7.7	10.2	11.7	12.5	12.8

表の見方

- ・ 「30歳代 (n=85)」の回答 (p) が80%であった場合、その誤差はプラスマイナス8.5%となっています。つまり、80%という回答の値は71.5%と88.5%の間の数値を代表していることとなります。(ということが、95%の信頼度でいえます。=信頼度 95%)
- ・ nが大きいほど誤差は小さく、また、nが小さいほど誤差は大きくなります。
- ・ 本調査の調査票では、回答者の年齢階層を16~19歳と20~29歳で尋ねましたが、結果は16~19歳はn=9と小さく、誤差が非常に大きくなるため、合算して「16~29歳」としています。

2. 調査結果

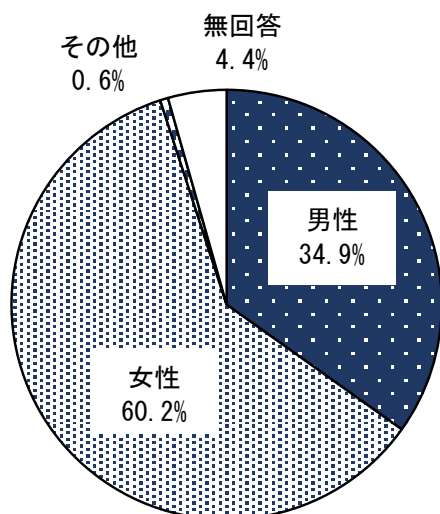
1 回答者属性【ご自身について】

(1) 性別

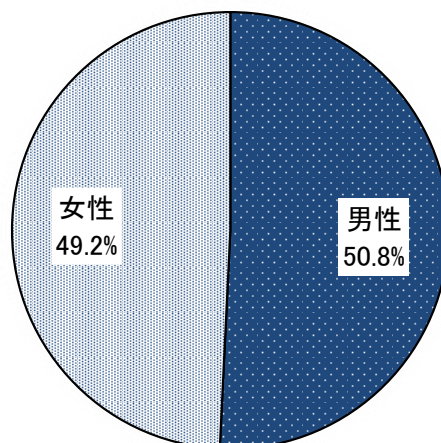
回答者のうち「女性」が60.2%となっており、「男性」の34.9%を上回っています。

泉大津市民全体の男女比は、女性の方がやや多いものの概ね1：1であることと比べると、男性の回答比率が低くなっています。

回答者の男女別構成比



【参考】市全体の男女別構成比



男女別 構成比

令和6年4月1日現在（住民基本台帳人口）

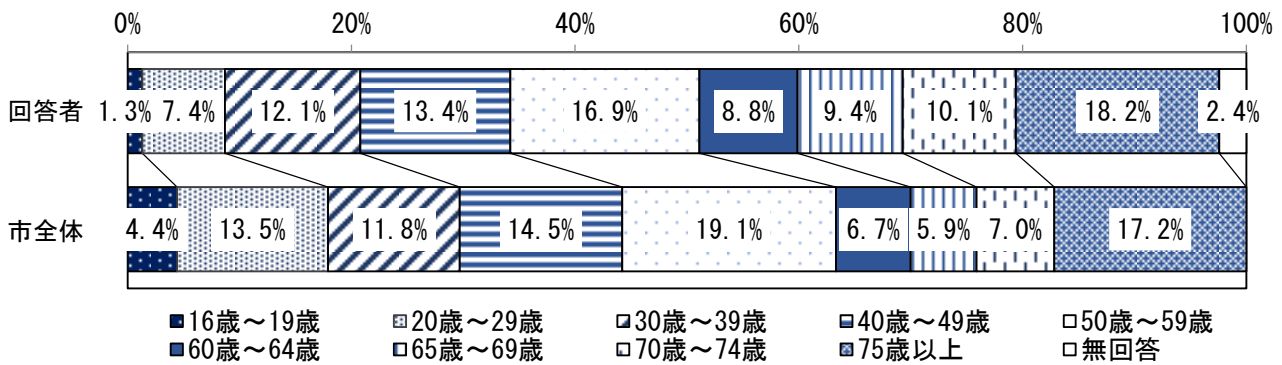
年齢	回答者		市全体の人口		構成比差※	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
15歳未満	—	—	4,576人 (50.8%)	4,437人 (49.2%)	—	—
16歳以上 【調査対象】	245人 (34.9%)	423人 (60.2%)	30,151人 (47.2%)	33,757人 (52.8%)	-12.3%	+7.3%

※回答者の構成比－市全体人口の構成比

(2) 年齢

10歳ごとの区分（70歳以上を除く）では、「50～59歳」が16.9%と最も高く、次いで「60～69歳」が18.2%（8.8%+9.4%）となっています。

実際の人口統計と比べて、50歳未満のアンケート回答者の構成比が下回る一方で、60歳以上で上回っており、特に65～74歳のアンケート回収数の比率が大きく上回っています。



年齢別 構成比

令和6年4月1日現在（住民基本台帳人口）

年齢区分	回答者	構成比 ※1	市全体の人口	構成比 ※2	構成比差 ※3
16～19歳	9人	8.9%	2,820人	17.9%	-9.0%
20～29歳	52人		8,611人		
30～39歳	85人	26.1%	7,531人	26.4%	-0.3%
40～49歳	94人		9,331人		
50～59歳	119人	26.3%	12,194人	25.7%	+0.6%
60～64歳	62人		4,224人		
65～69歳	66人	20.0%	3,753人	12.9%	+7.1%
70～74歳	71人		4,470人		
75歳以上	128人	18.7%	10,974人	17.2%	+1.5%

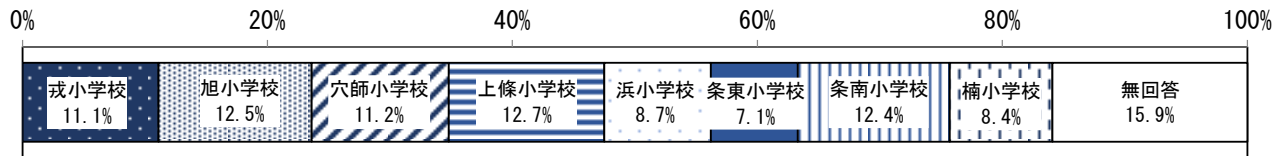
※1…無回答を除く回答数に対する比率

※2…15歳以下を除く人口に対する比率

※3…回答者の構成比-市全体人口の構成比

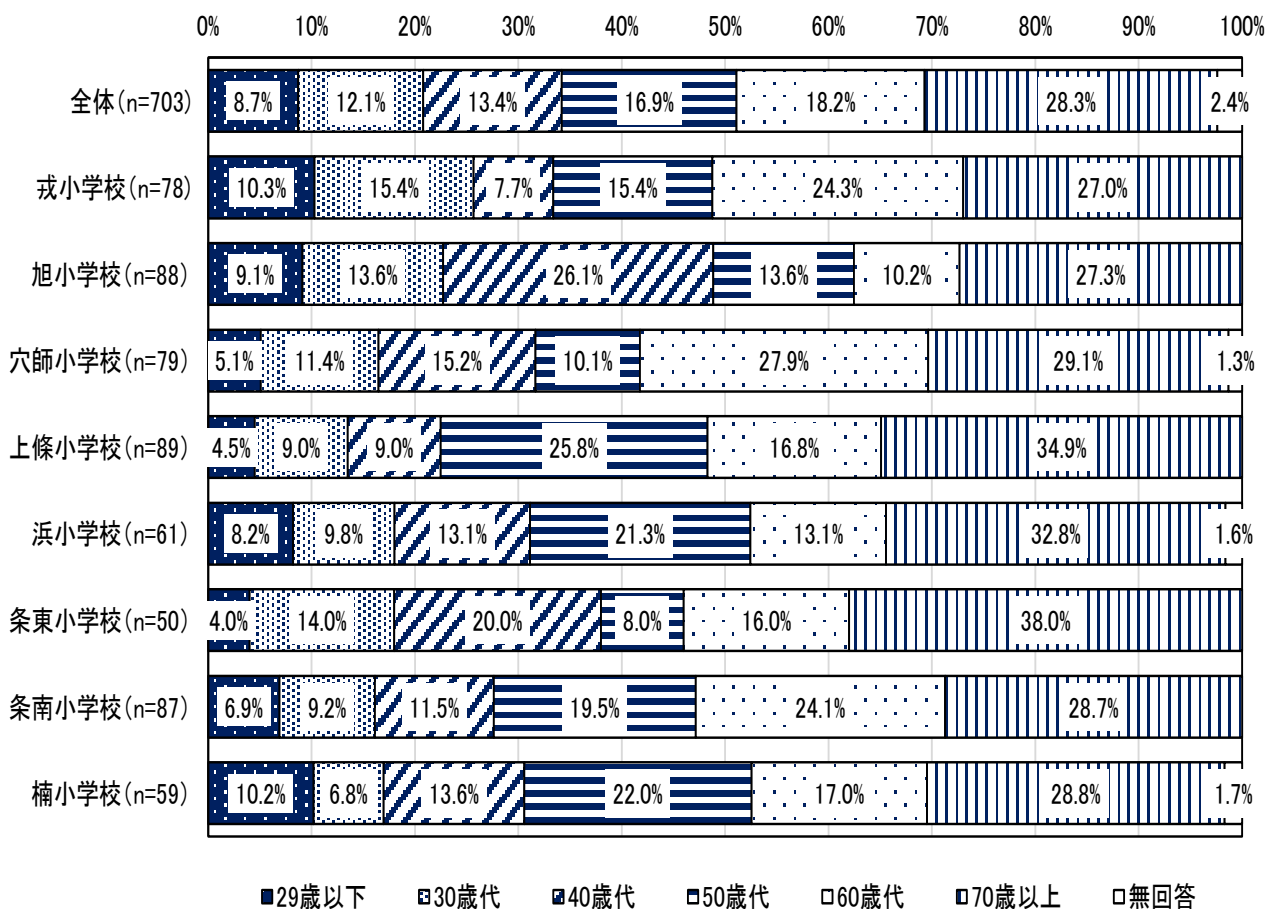
(3) お住まい（小学校区別）

「上條小学校区」が12.7%と最も高く、次いで「旭小学校区」が12.5%、「条南小学校」が12.4%となっています。一方で、「条東小学校」が7.1%と最も低く、次いで「楠小学校」が8.4%となっています。



小学校区別の年齢構成比についてみると、30歳代までの比率が最も高いのは「戎小学校」の25.7%、40歳代の比率が最も高いのは「旭小学校」の26.1%、50歳代の比率が最も高いのは「上條小学校」の25.8%となっています。また、60歳代の比率が最も高いのは「穴師小学校」の27.9%、70歳以上の比率が最も高いのは「条東小学校」の38.0%となっています。

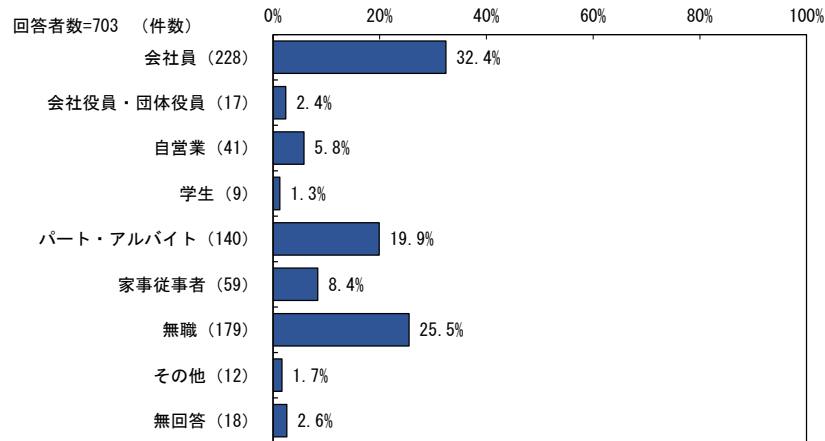
全体と比べて50歳代までの比率が高いのは「旭小学校」「浜小学校」「楠小学校」で、中でも最も高いのは「旭小学校」となっています。一方、60歳代以上の比率が高いのは「戎小学校」「穴師小学校」「上條小学校」「条東小学校」「条南小学校」で、中でも最も高いのは「穴師小学校」となっています。



(4) 職業

「会社員」が32.4%と最も高く、次いで「無職」が25.5%となっています。

「会社員」「会社役員・団体役員」「自営業」「パート・アルバイト」を合わせると60.5%、「学生」が1.3%となっており、通勤通学者が約6割となっています。

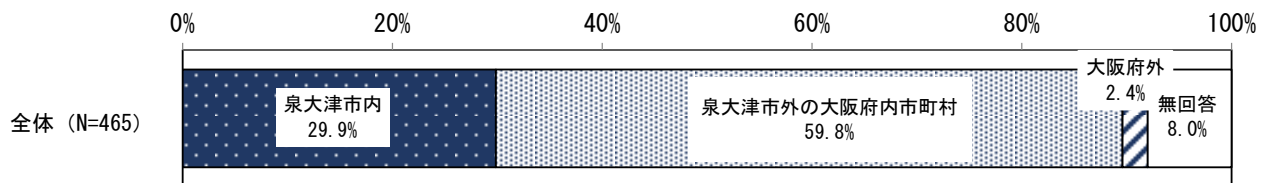


(5) 通勤通学先

※(4) 職業より「家事従事者」「無職」「不明・無回答」を除いて集計

「泉大津市内」は29.9%となっており、「大阪府内（泉大津市外）」が59.8%となっています。

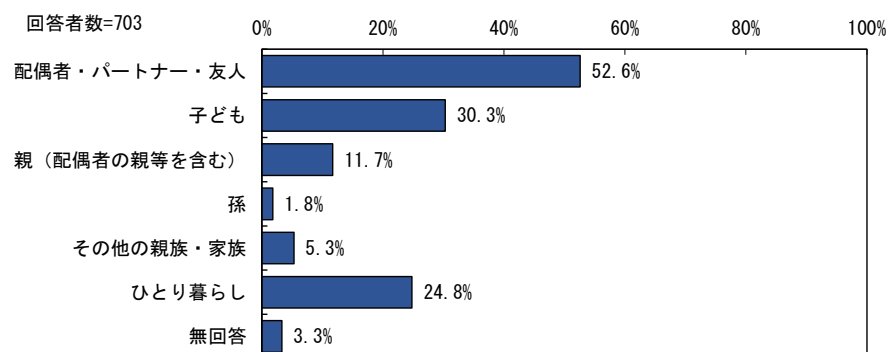
市外では、大阪市・堺市の政令指定都市や隣接する和泉市、岸和田市、高石市が多くを占めています。



(6) ご家族

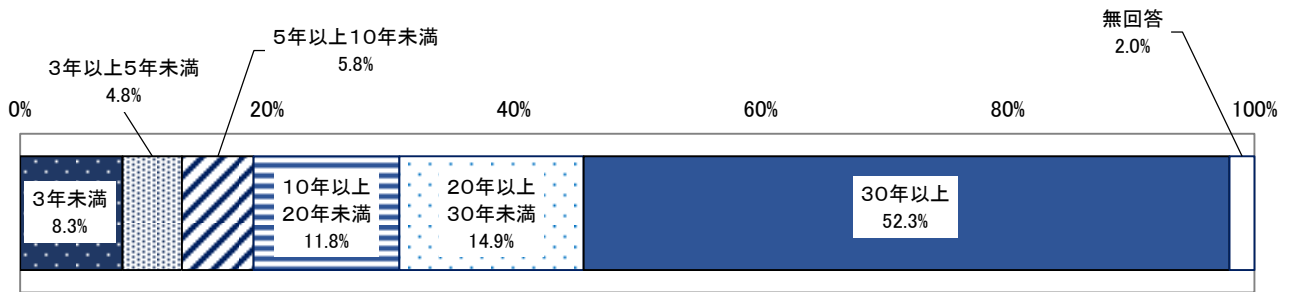
※(一緒に住んでいる人 複数回答)

「配偶者・パートナー・友人」と同居は52.6%と最も高く、次いで「子ども」と同居は30.3%、「一人暮らし」が24.8%となっています。



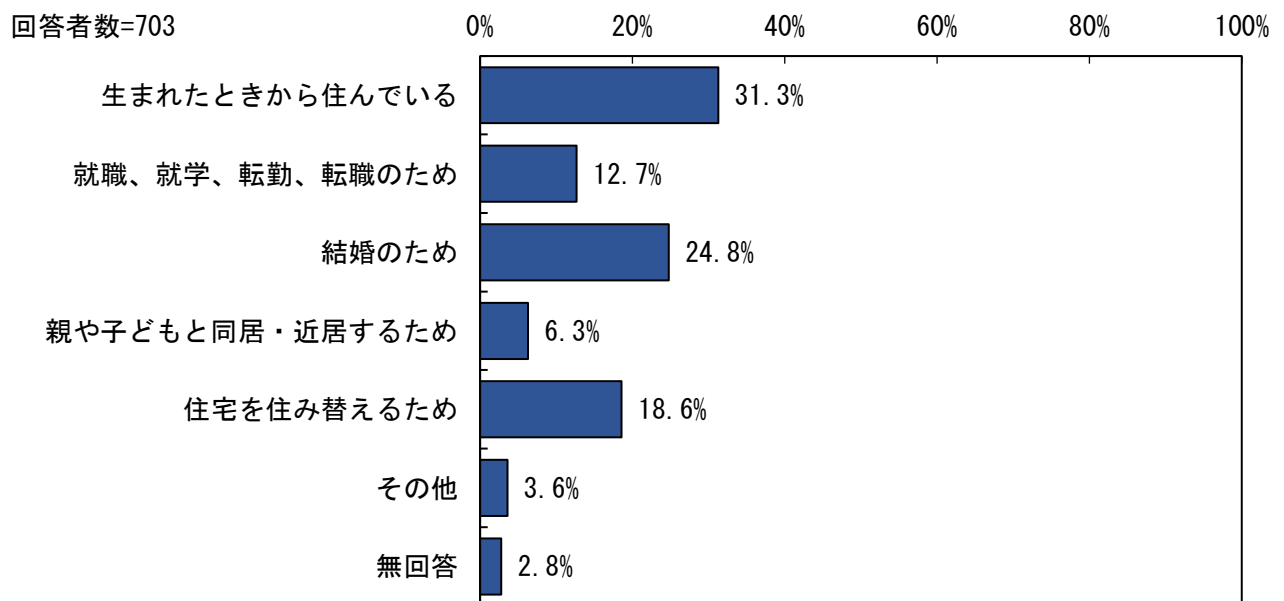
(7) 通算居住歴

「30年以上」が52.3%と最も高く、「3年未満」「3～5年未満」「5～10年未満」を合わせた『10年未満』が18.9%となっています。



(8) 住むようになったきっかけ

「生まれたときから住んでいる」が31.3%と最も高く、次いで「結婚のため」が24.8%、「住宅を住み替えるため」が18.6%となっています。



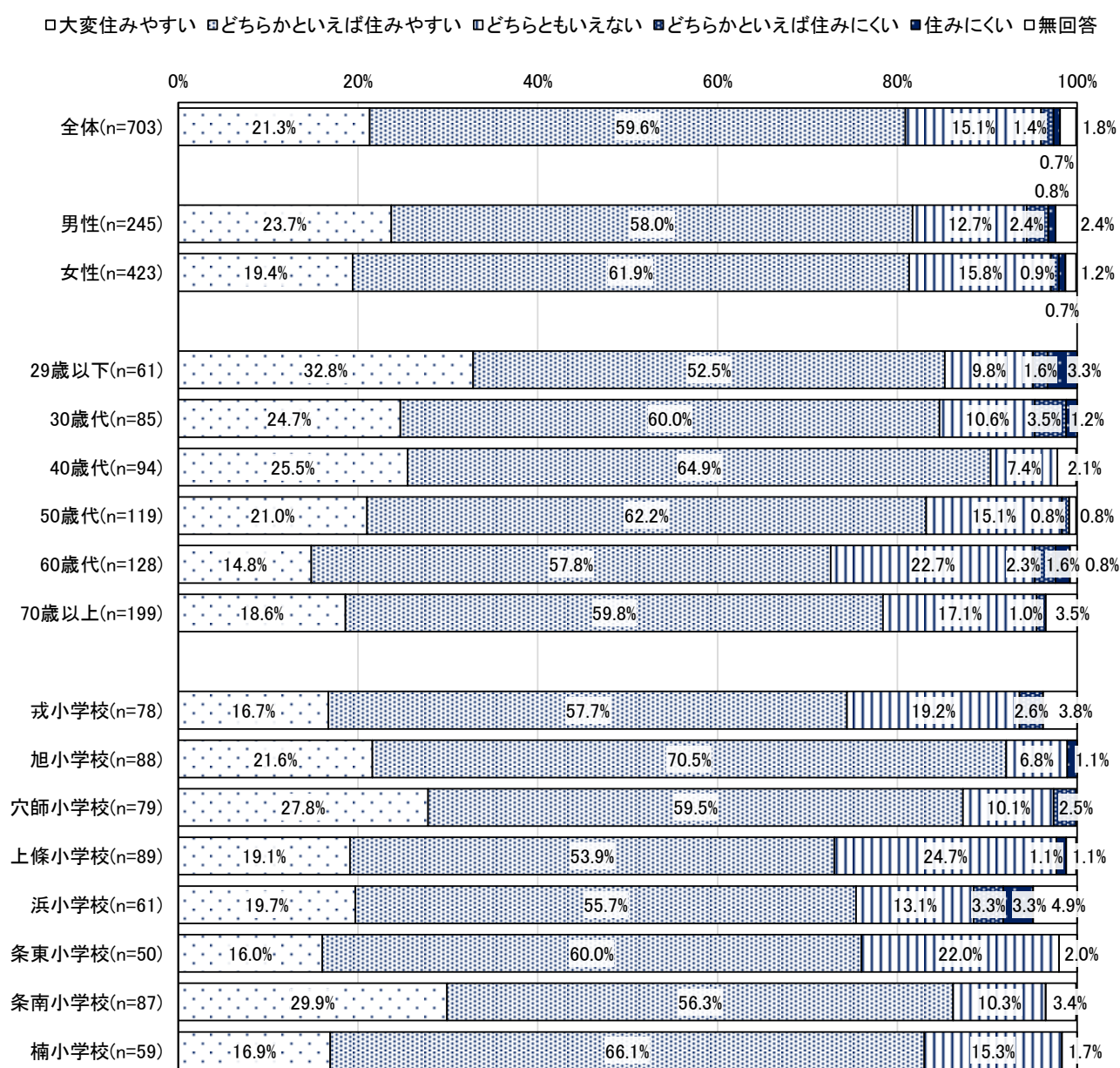
2 住みやすさについて

(1) 総合的にみた泉大津市の住みよさ

問1 総合的にみて、泉大津市は住みよいところだと感じますか。

「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』の回答は80.9%となっています。性別でみると、大きな差はありません。年齢でみると、40歳代で『住みやすい』が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。地域別でみると、旭小学校区、穴師小学校区、条南小学校区、楠小学校区で『住みやすい』が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



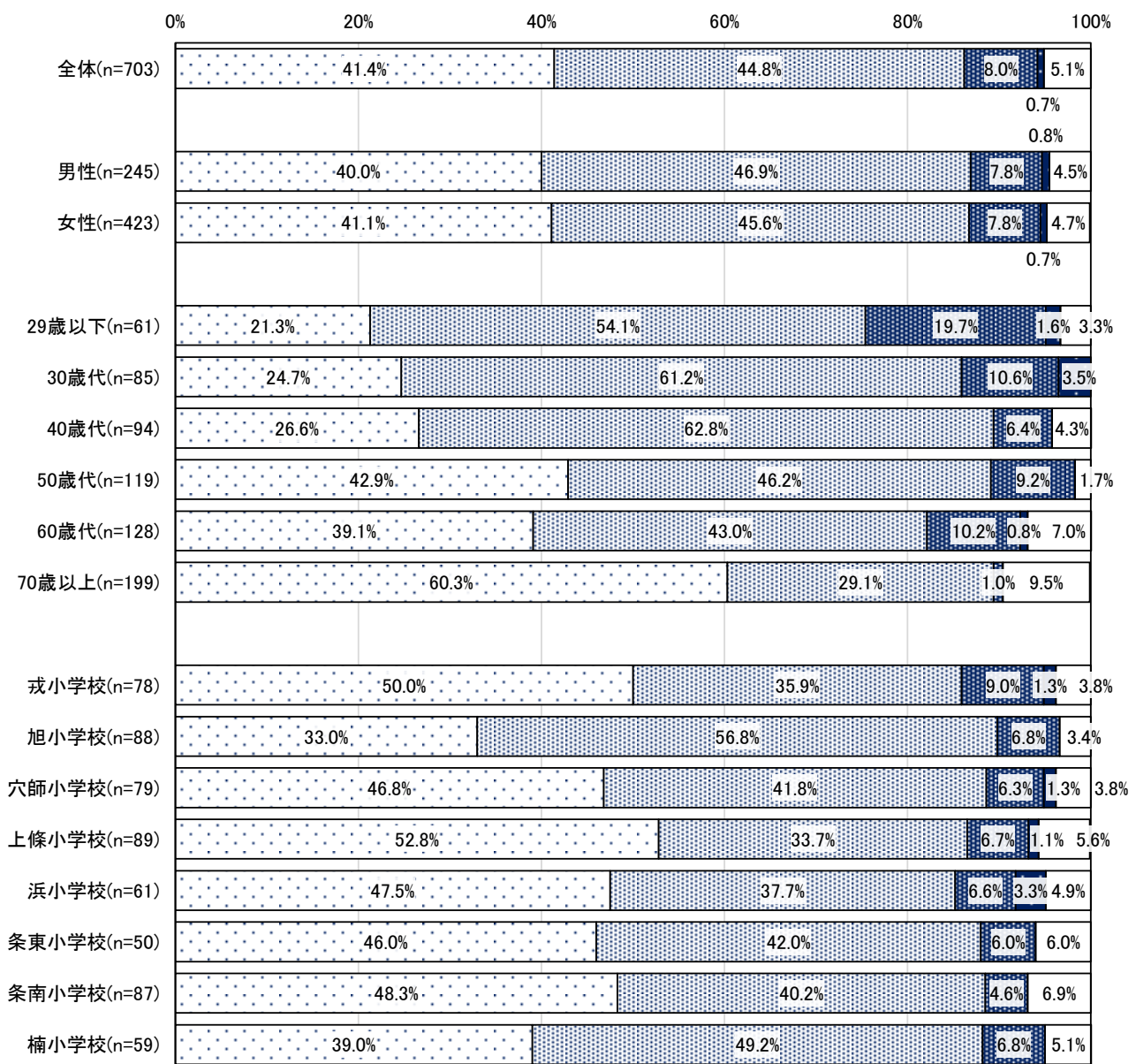
(2) 今後の居住意向

問2 これからも泉大津市に住み続けたいと思いますか。

「いつまでも住み続けたい」「当分住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』の回答は 86.2% となっています。性別でみると、大きな差はありません。年齢でみると、29 歳以下で『住み続けたい』が低くなっている一方、40 歳代、50 歳代、70 歳以上で高くなっています。地域別でみると、大きな差はありません。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計

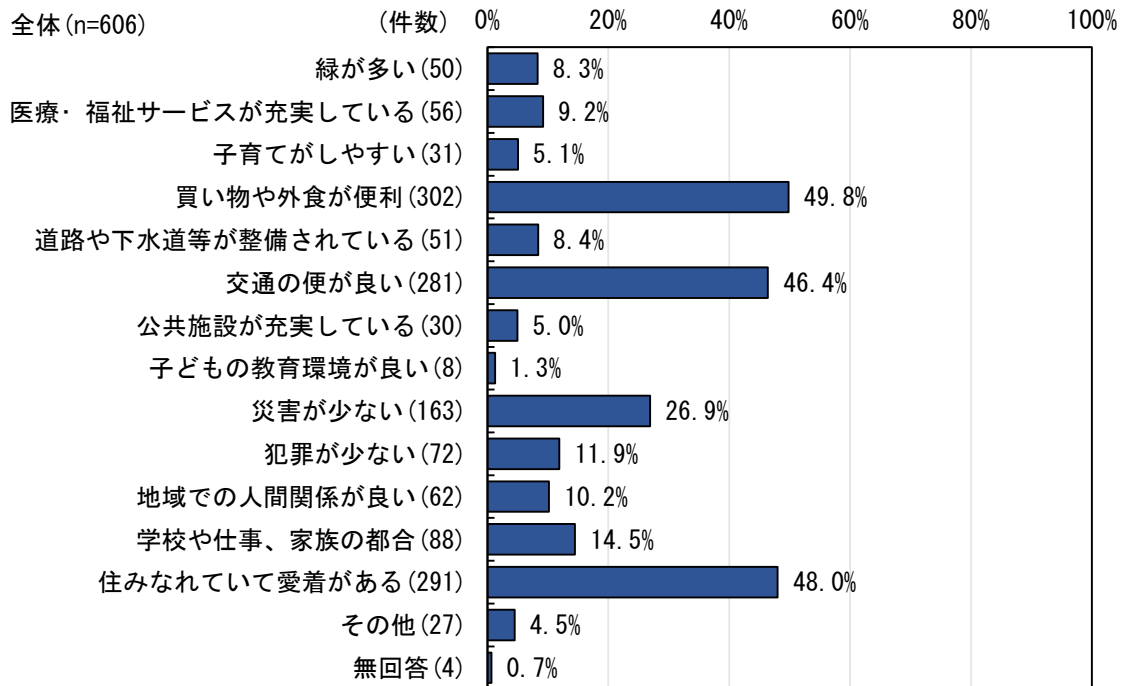
□いつまでも住み続けたい □当分住み続けたい ■できれば他市町村へ移転したい ■すぐにも他市町村へ移転したい □無回答



(3) 住みたい（住みたいと思わない）理由

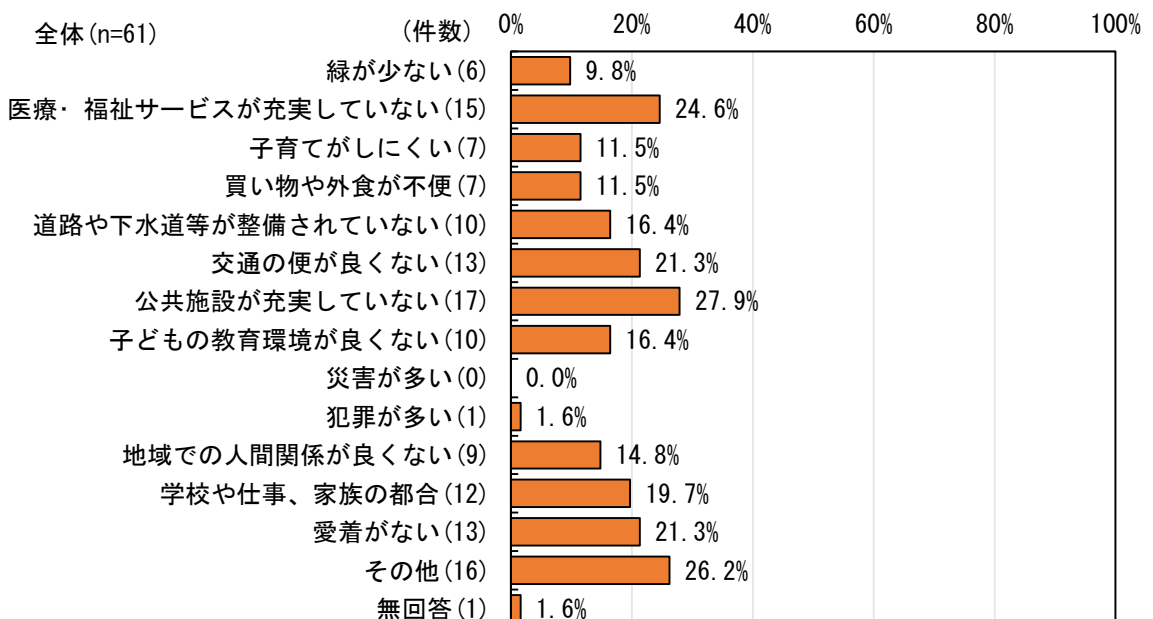
問2-1 住みたいと思う理由は何ですか。【複数回答 3つまで】

「買い物や外食が便利」が49.8%と最も高く、次いで「交通の便が良い」が46.4%、「住みなれていて愛着がある」が48.0%、「災害が少ない」が26.9%と多くなっています。



問2-2 住みたいと思わない理由は何ですか。【複数回答 3つまで】

「公共施設が充実していない」が27.9%と最も高くなっており、次いで「医療・福祉サービスが充実していない」が24.6%、「その他」が26.2%、「交通の便が良くない」と「愛着がない」が21.3%となっています。



3 市の取組やトラブルがあった際の相談先について

問3 市の取組やトラブルがあった際の相談先について、以下の相談先や取組を知っていますか。

(1) 児童虐待の通告先を知っている

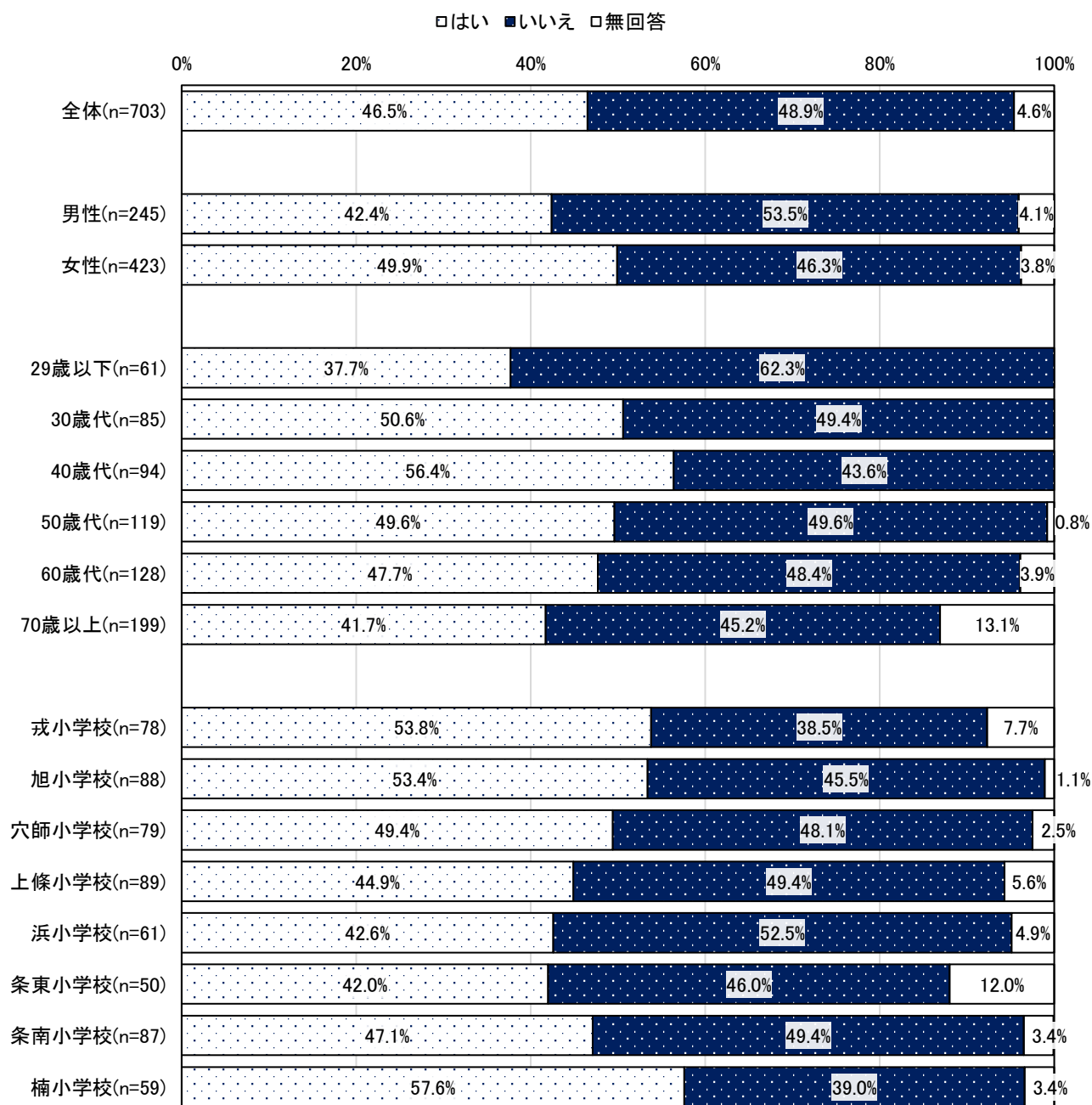
「はい」が46.5%、「いいえ」が48.9%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「はい」がやや高くなっています。

年齢でみると、40歳代で「はい」が最も高くなっている一方、29歳以下で低くなっています。

地域別でみると、楠小学校区で高くなっている一方、上條小学校区、浜小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(2) 消費者トラブルに関する相談窓口があることを知っている

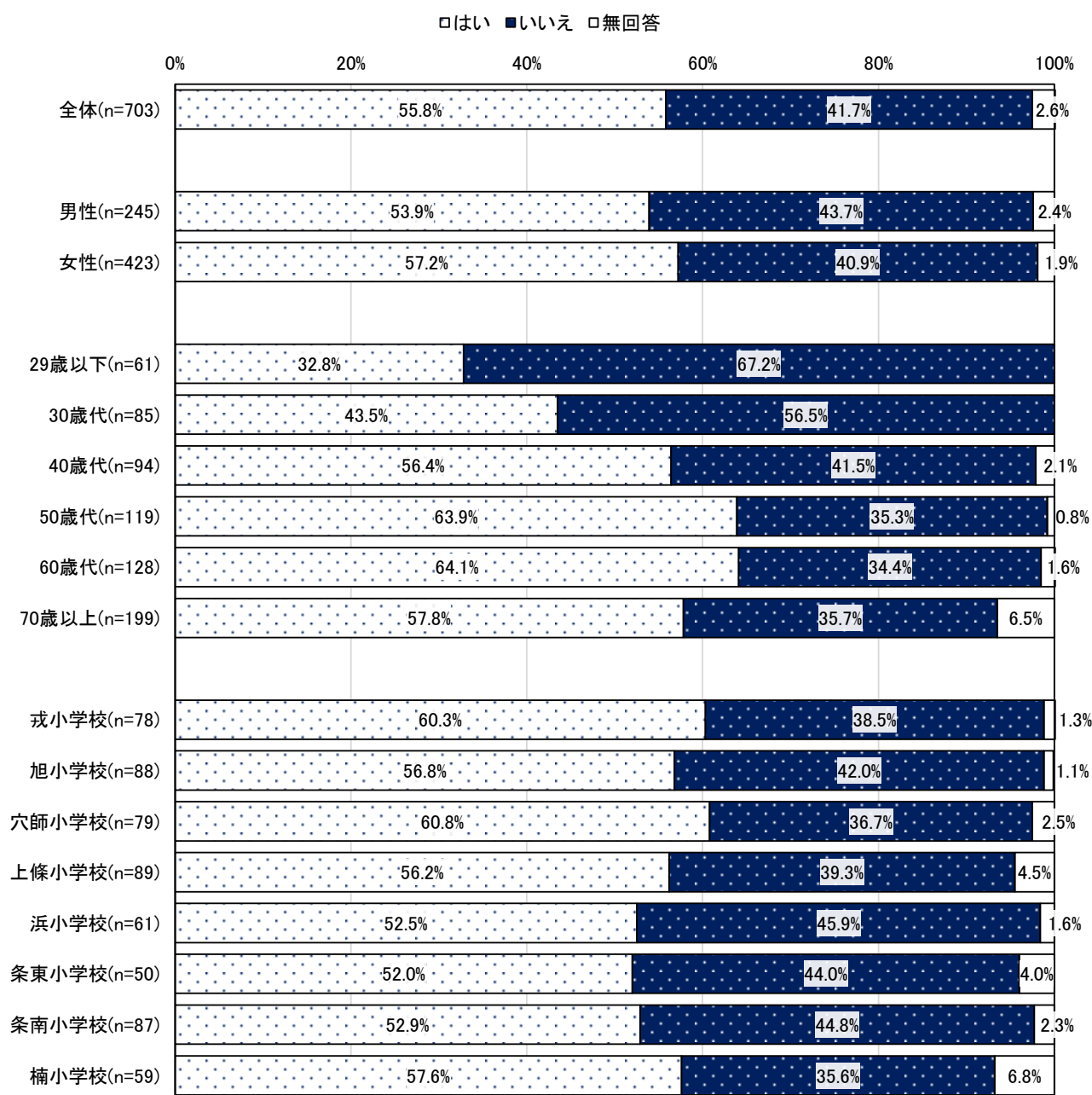
「はい」が55.8%、「いいえ」が41.7%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「はい」がやや高くなっています。

年齢でみると、29歳代で「はい」が最も低くなっている一方、50歳代、60歳代で高くなっています。

地域別でみると、大きな差異はみられません。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(3) 泉大津市が取り組んでいる新しい取組を1つでも知っている

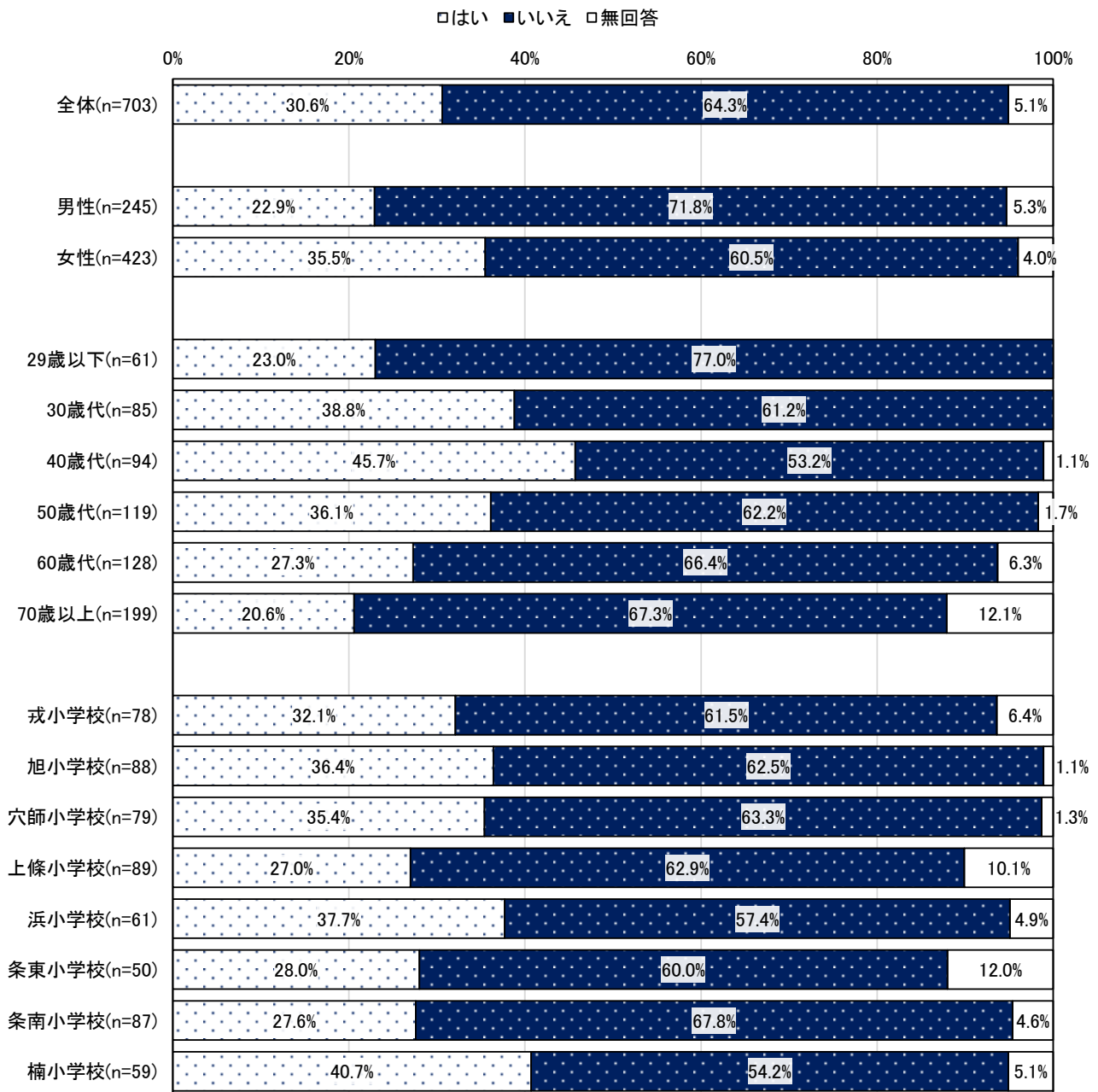
「はい」が30.6%、「いいえ」が64.3%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「はい」が高くなっています。

年齢でみると、40歳代で「はい」が最も高くなっている一方、29歳以下、70歳代で低くなっています。

地域別でみると、上条小学校区、条東小学校区、条南小学校区で「はい」が低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(4) 新しい取組によって、多様な選択肢が増えていると思う ※(3)で「はい」と回答した方のみ

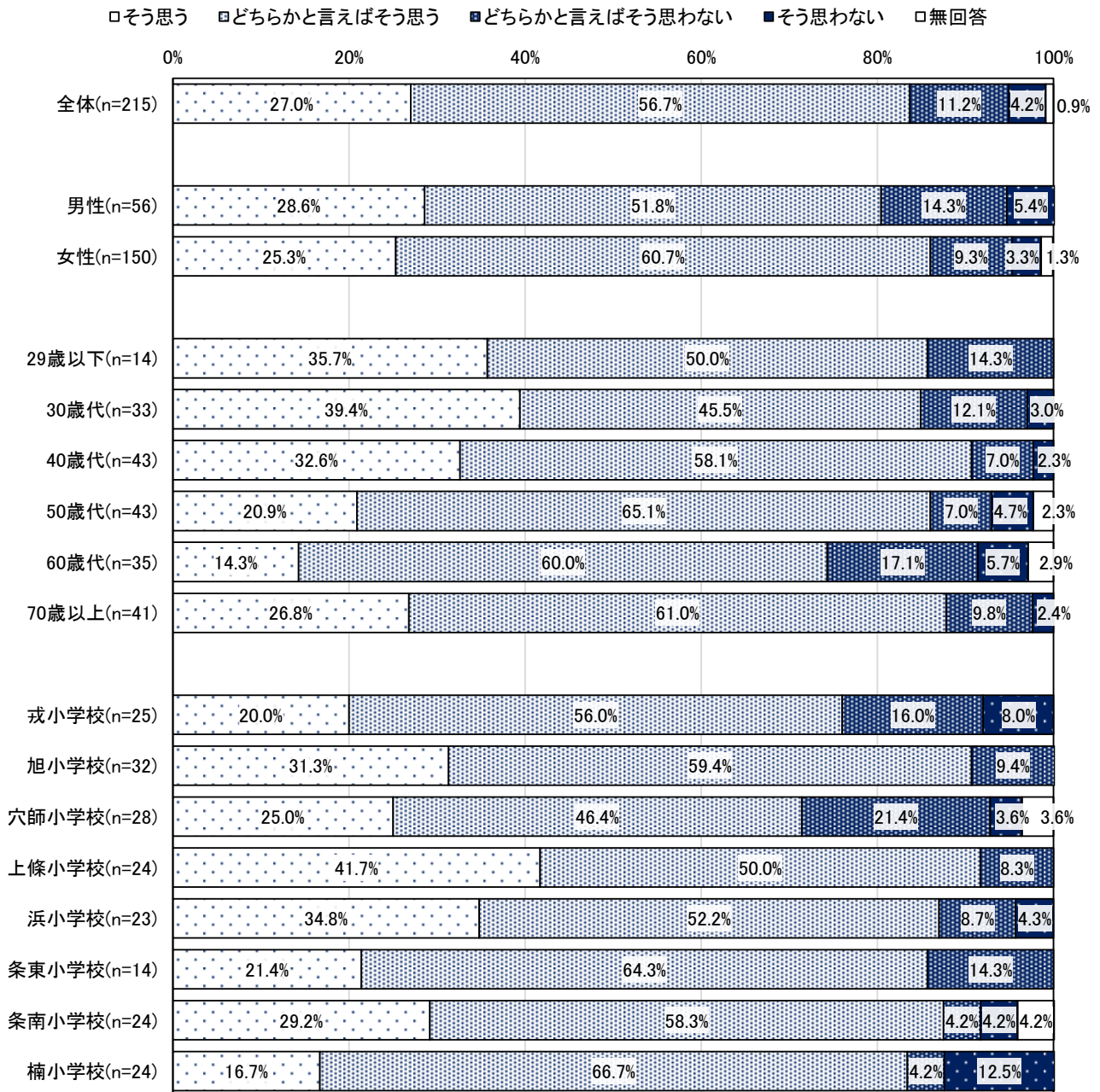
「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた『そう思う』の回答は83.7%となっています。

性別で見ると、男性に比べ女性で『そう思う』が高くなっています。

年齢で見ると、40歳代で『そう思う』が最も高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地域別で見ると、戎小学校区、穴師小学校区で『そう思う』が低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



4 日常生活について

問4 日常生活の現状についてお聞かせください。

(1) 1か月に1度以上、文化芸術活動に参加している

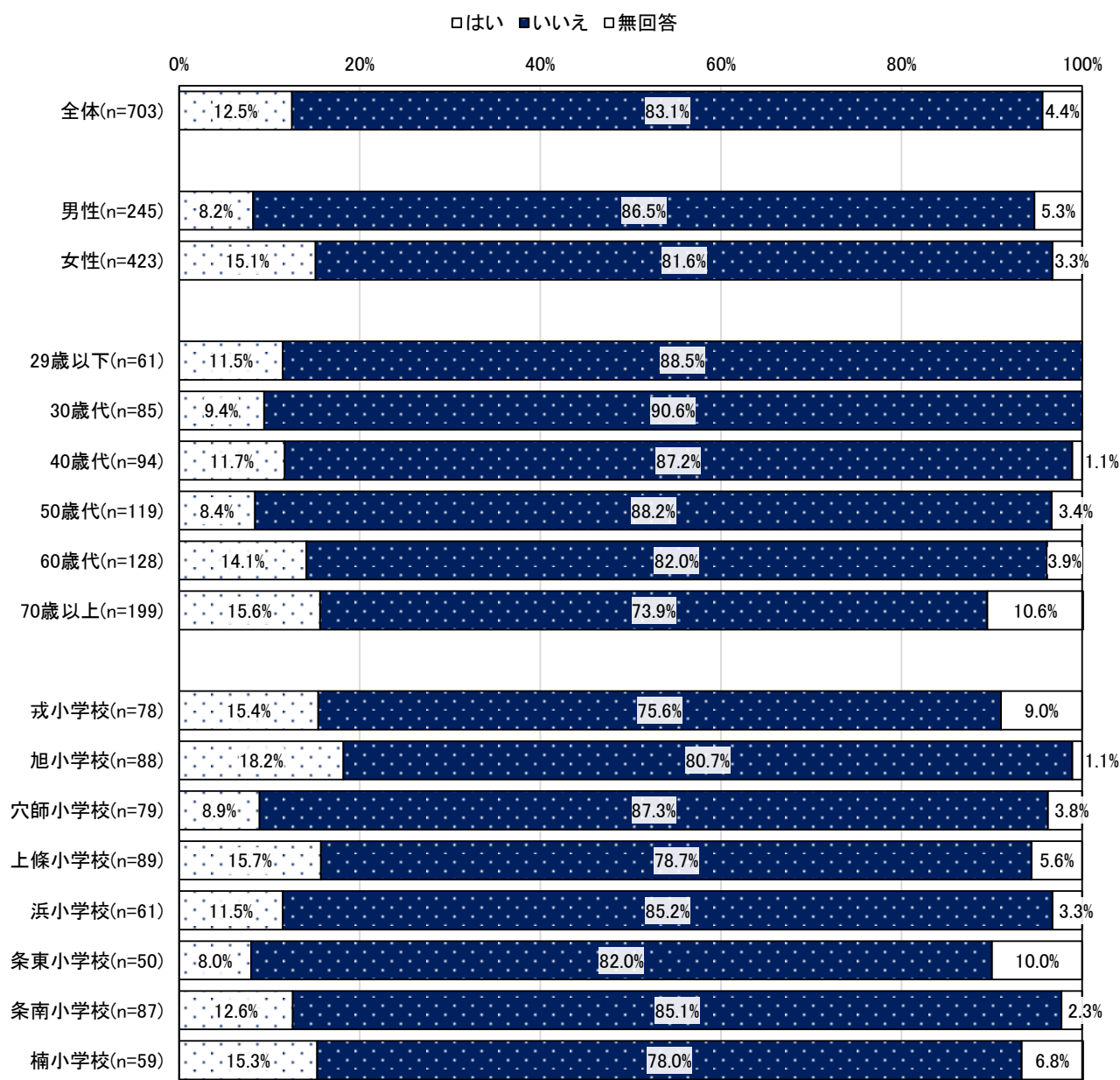
「はい」が12.5%、「いいえ」が83.1%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「はい」がやや高くなっています。

年齢でみると、60歳代、70歳以上で高くなっています。

地域別でみると、旭小学校区で高くなっている一方、穴師小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(2) 週に1日以上、運動やスポーツをしている

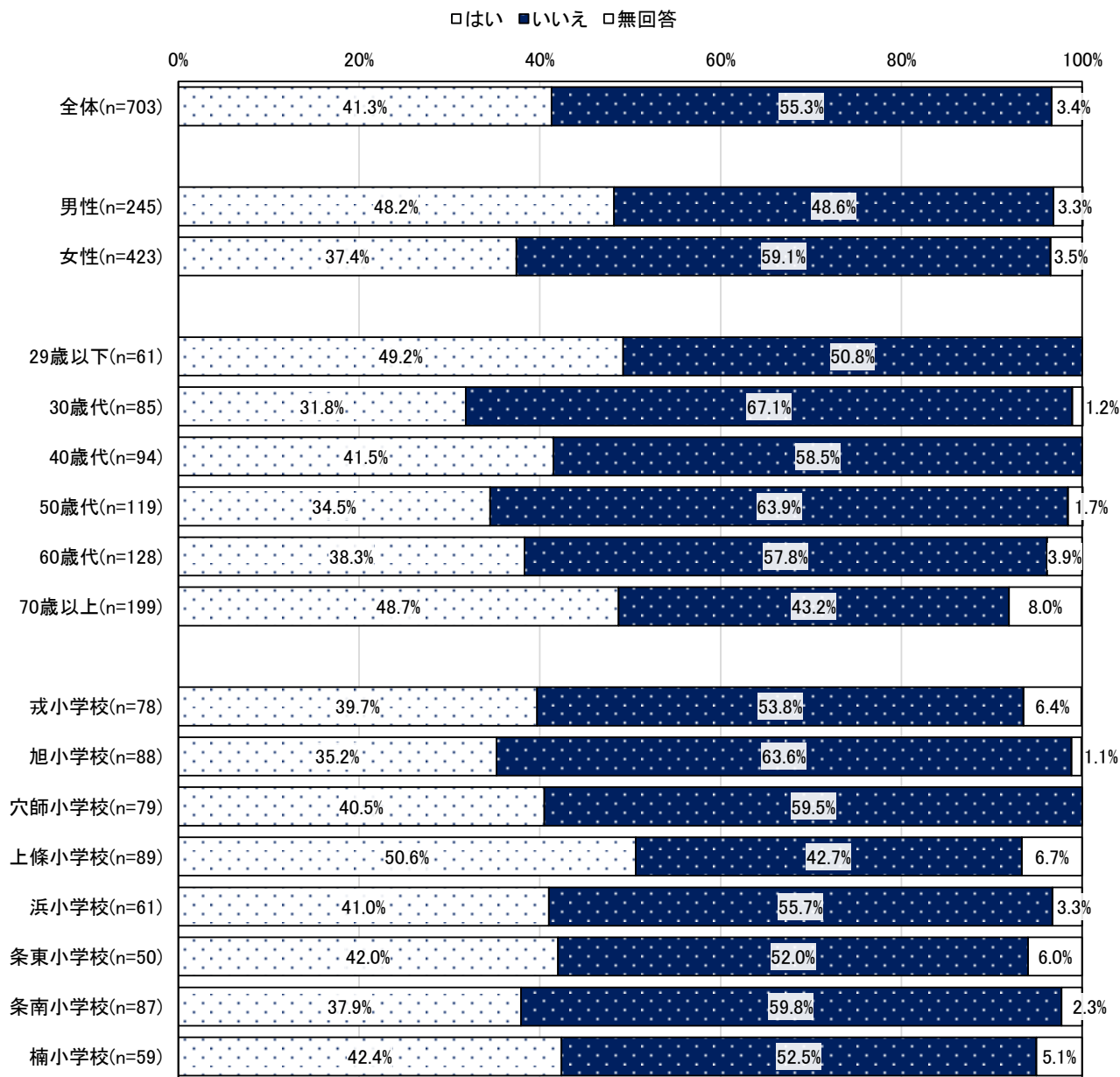
「はい」が41.3%、「いいえ」が55.3%となっています。

性別でみると、女性に比べ男性で「はい」が高くなっています。

年齢でみると、29歳以下、40歳代、70歳以上で高くなっています。

地域別でみると、上條小学校区で高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(3) 泉大津市内で働いている

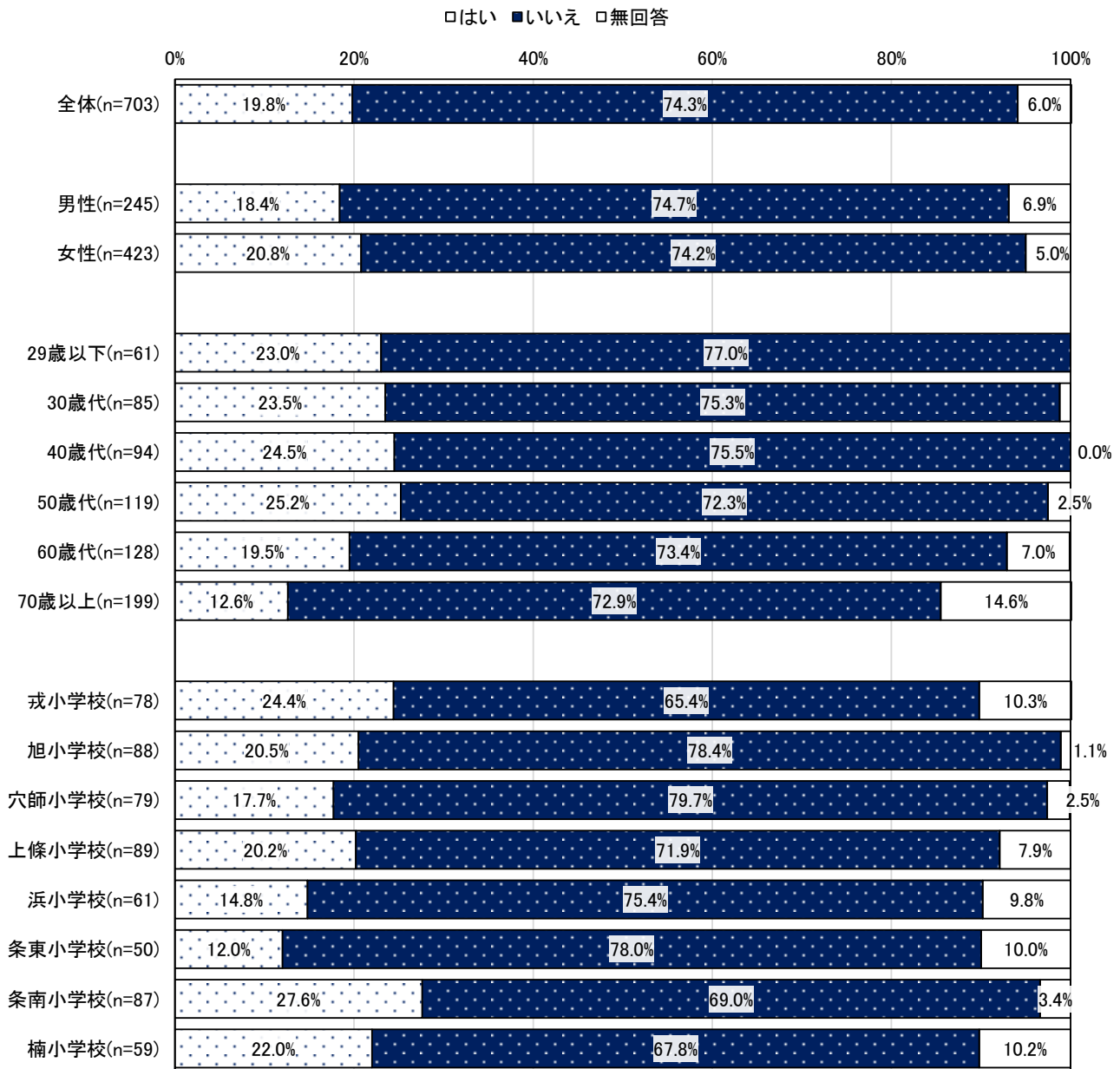
「はい」が19.8%、「いいえ」が74.3%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「はい」がやや高くなっています。

年齢でみると、29歳以下から50歳代はほぼ横ばいとなっています。

地域別でみると、条南小学校区で高くなっている一方、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(4) お勤めの職場の労働環境が整っていると思う

※(3)で「はい」と答えた方のみ

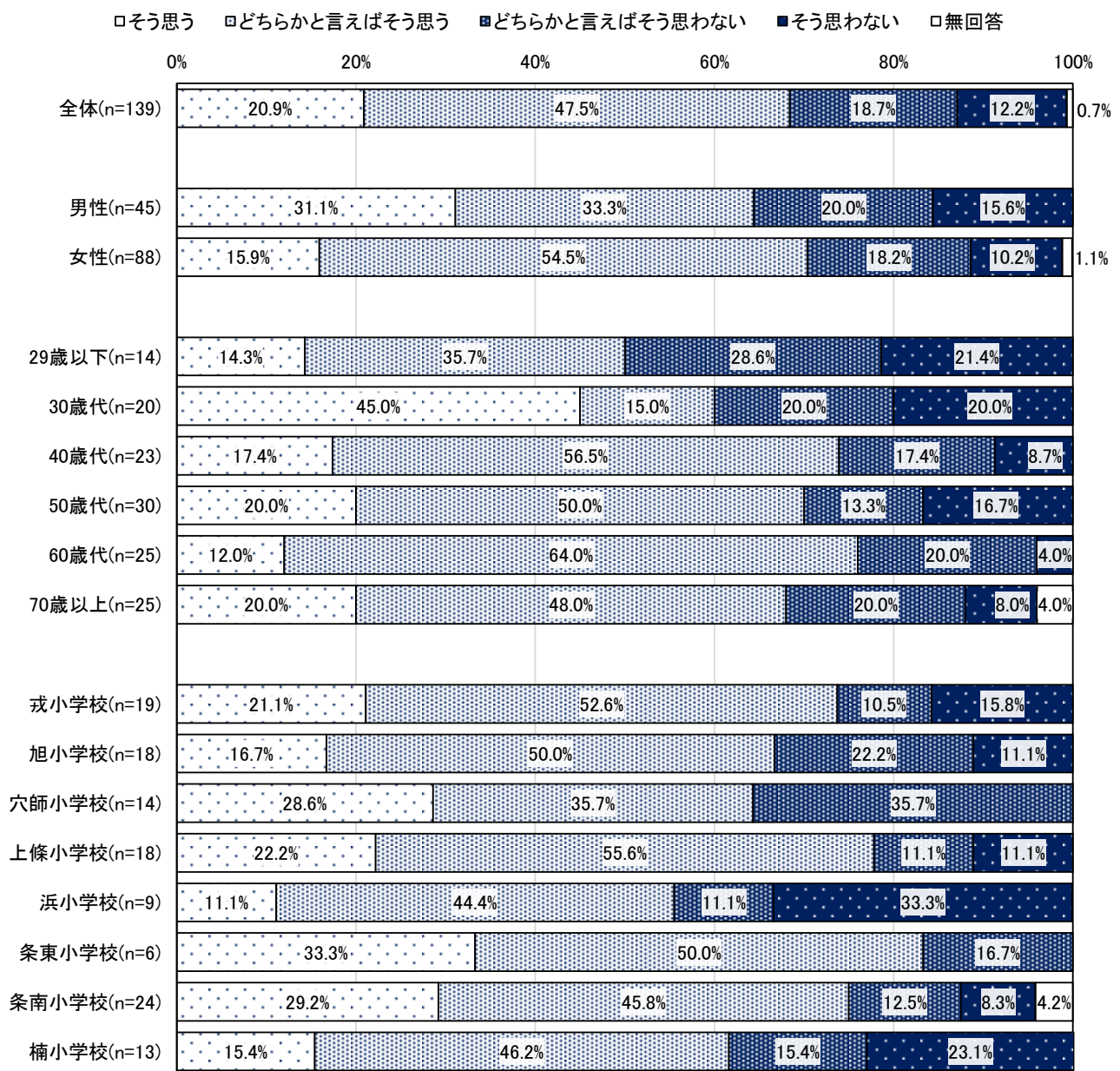
「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が68.4%、「そう思わない」と「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が30.9%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で“そう思う”がやや高くなっています。

年齢でみると、40歳代、60歳代で高くなっている一方、29歳代以下では低くなっています。

地域別でみると、戎小学校区、上條小学校区、条東小学校区、条南小学校区で高くなっている一方、浜小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(5) 自分とは違う価値観・慣習・文化の多様性を理解しようと心がけている

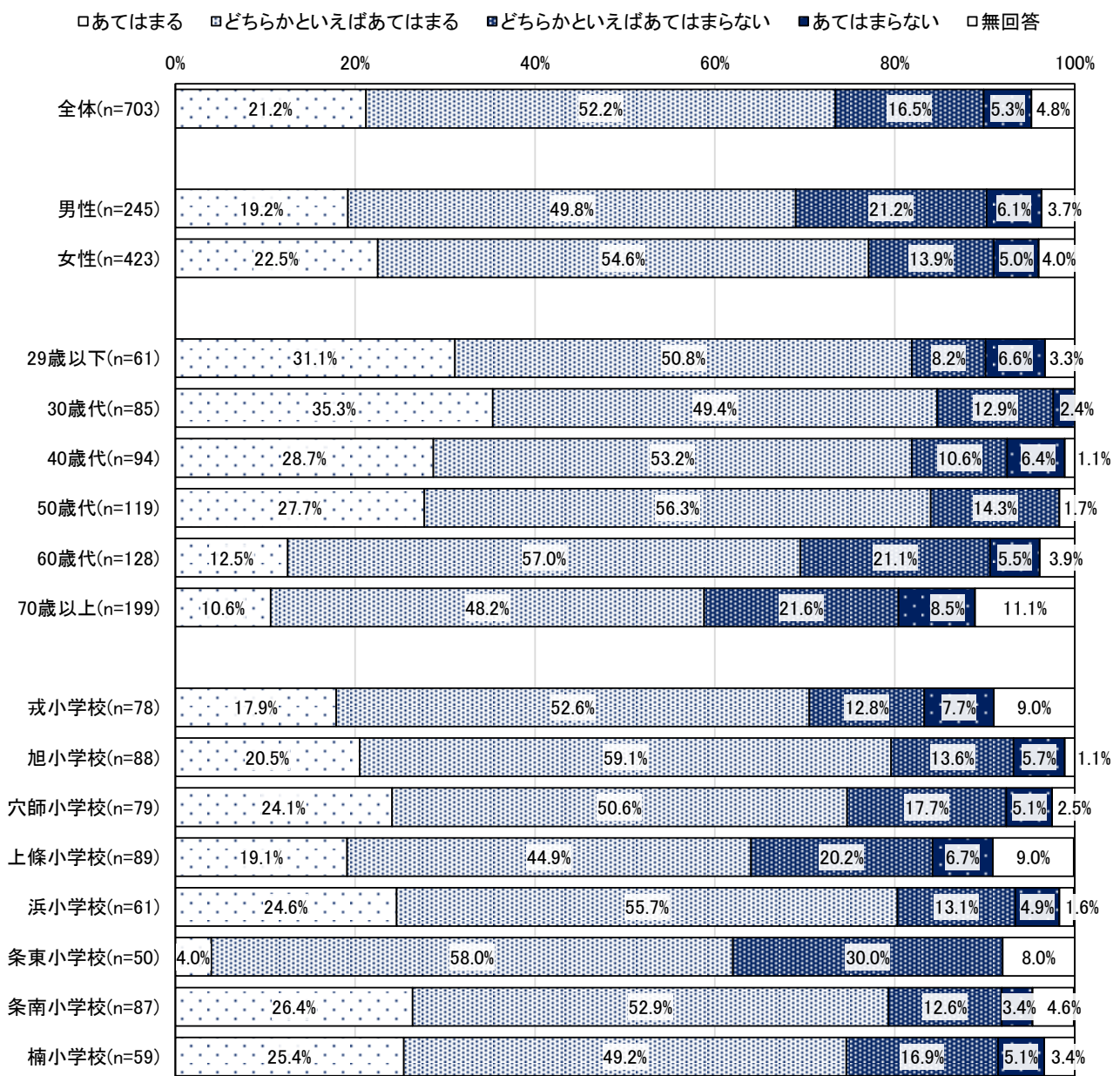
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」の割合が73.4%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が21.8%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「あてはまる」が高くなっています。

年齢でみると、30歳代で高くなっている一方、60歳代、70歳以上では低くなっています。

地域別でみると、旭小学校区、浜小学校区、条南小学校区で高くなっている一方、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(6) 健康に関心があり、健康活動に取り組んでいる

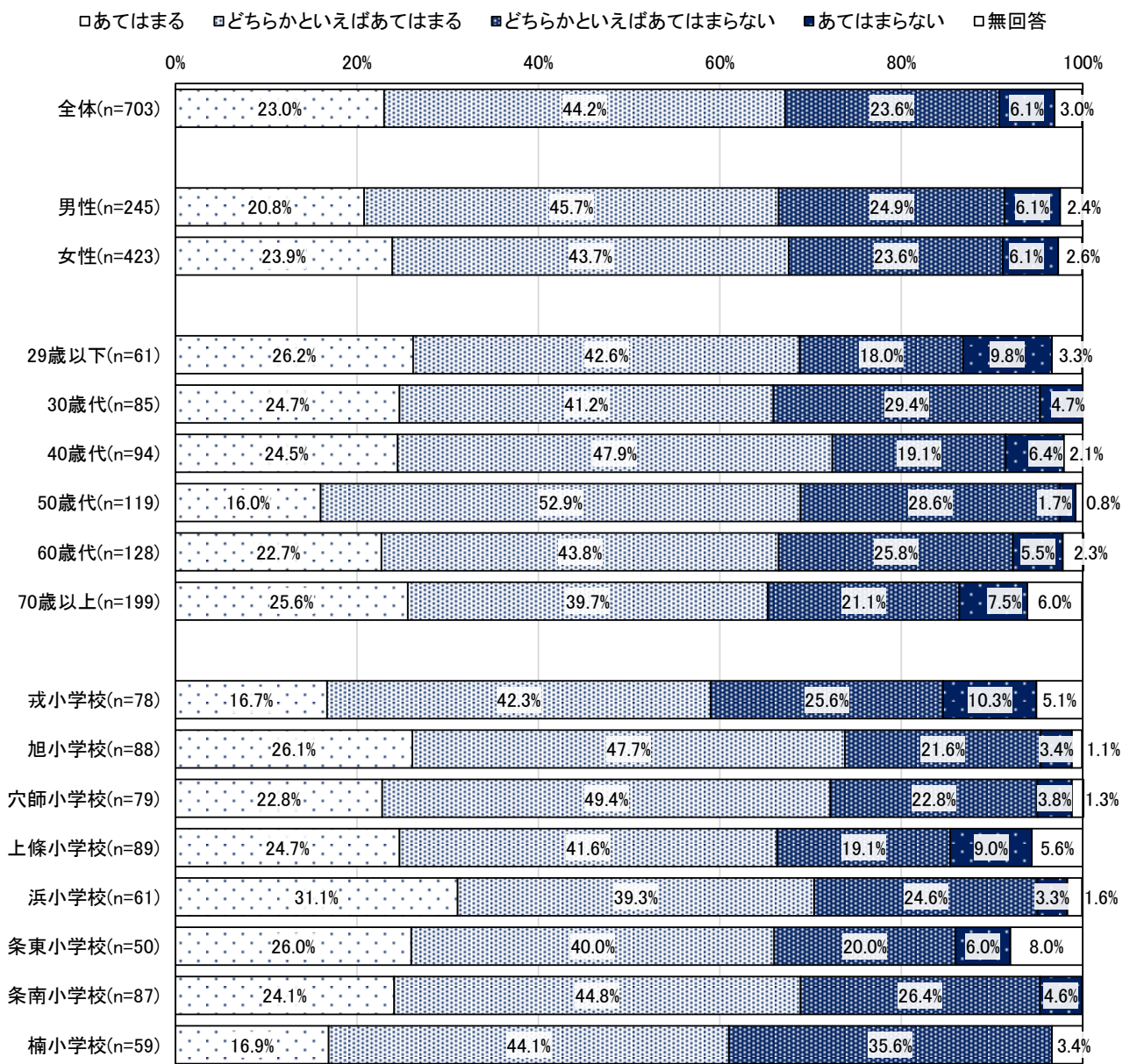
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」の割合が67.2%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が29.7%となっています。

性別でみると、大きな差異は見られません。

年齢でみると、40歳代で「あてはまる」が高くなっている一方、70歳以上では低くなっています。

地域別でみると、旭小学校区、穴師小学校区、浜小学校区で高くなっている一方、戎小学校区、楠小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(7) 健康を意識した食事を心がけている

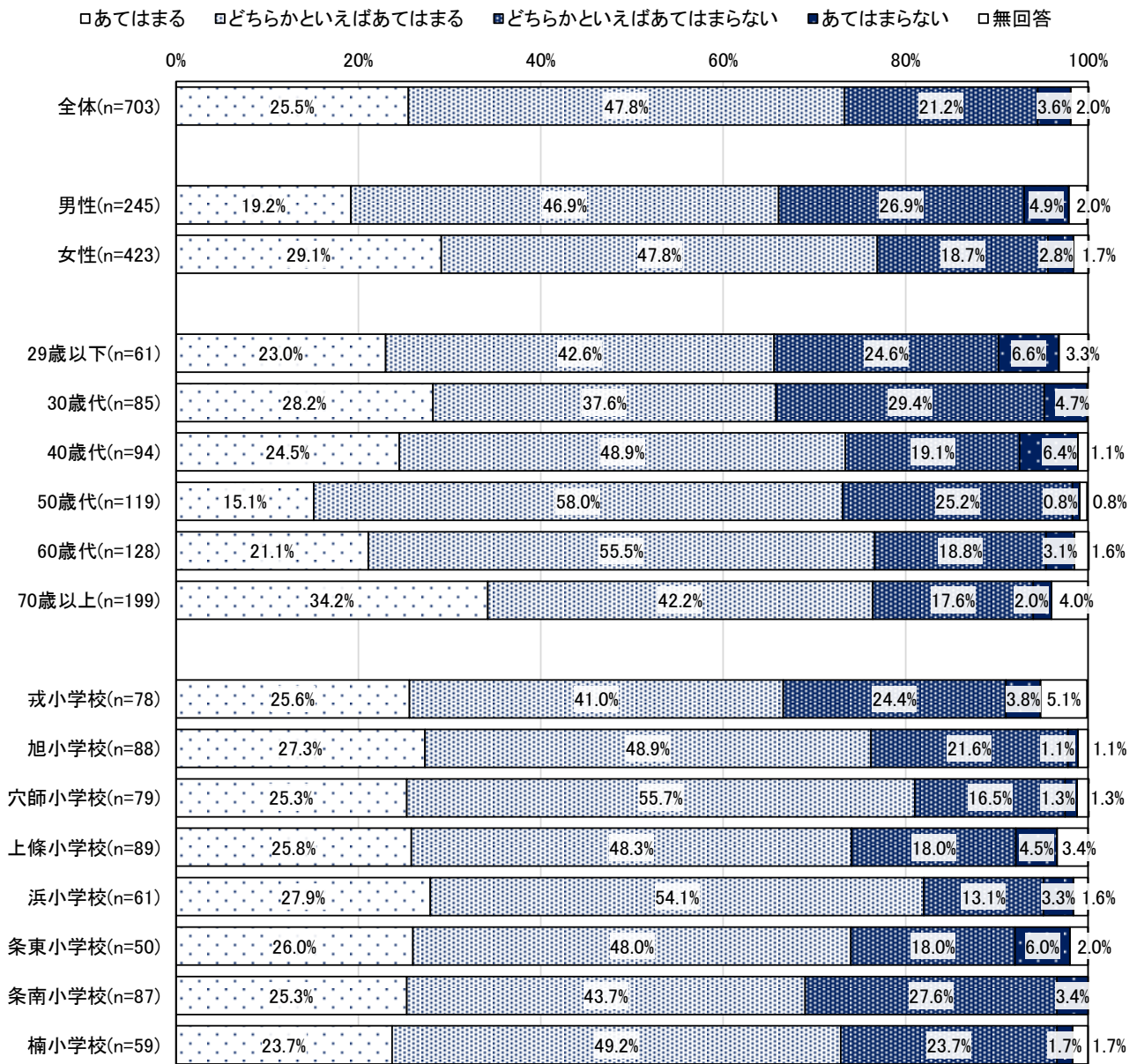
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」の割合が73.3%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が24.8%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「あてはまる」が高くなっています。

年齢でみると、60歳代、70歳以上で高くなっている一方、29歳以下、30歳代では低くなっています。

地域別でみると、穴師小学校区、浜小学校区で高くなっている一方、戎小学校区、条南小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(8) 災害に備えている

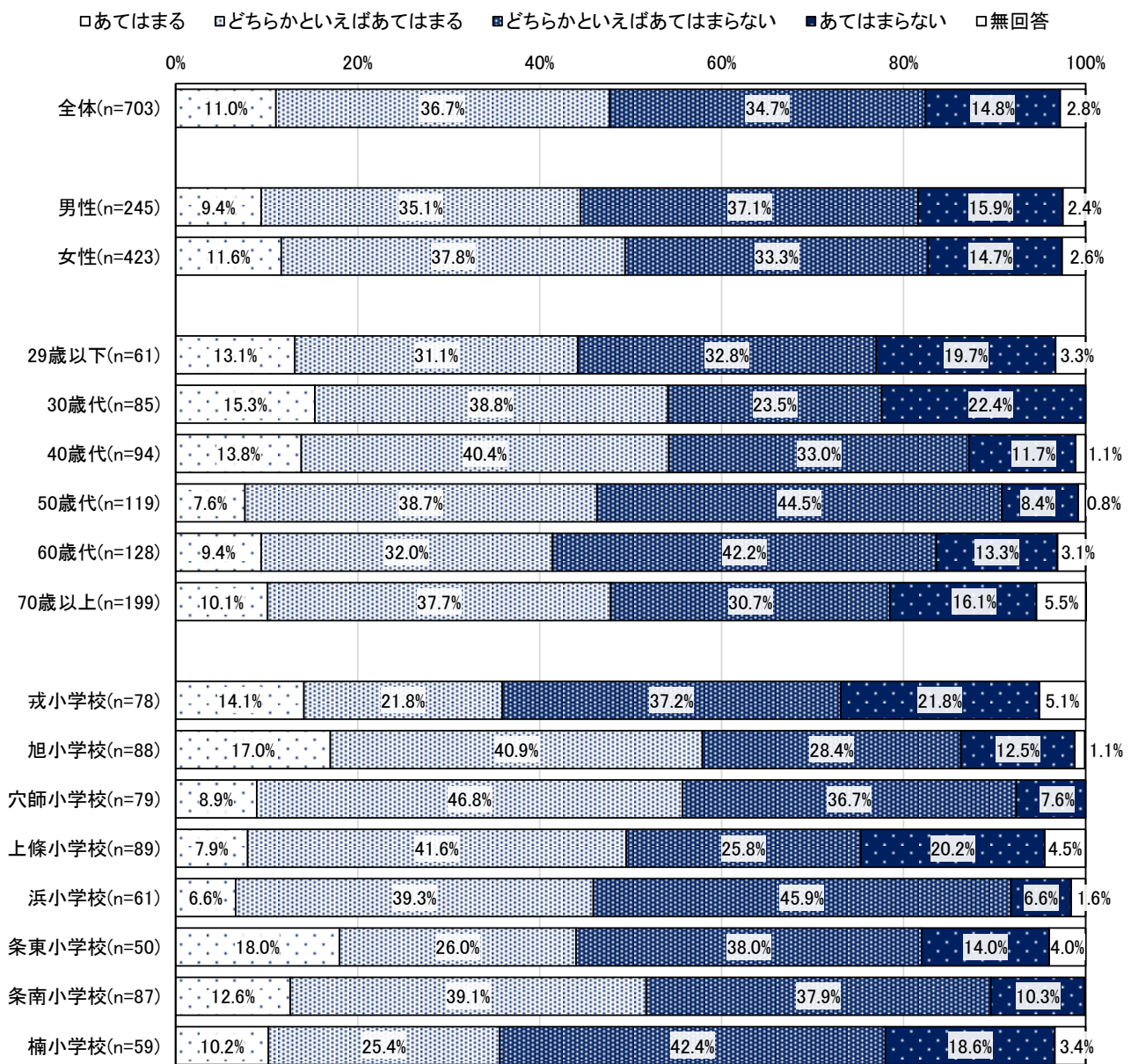
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が47.7%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が49.5%となっています。

性別で見ると、男性に比べ女性で“あてはまる”が高くなっています。

年齢で見ると、30歳代、40歳代で高くなっている一方、60歳代では低くなっています。

地域別で見ると、旭小学校区、穴師小学校区で高くなっている一方、戎小学校区、楠小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(9) 犯罪にあわないために、防犯対策をしている

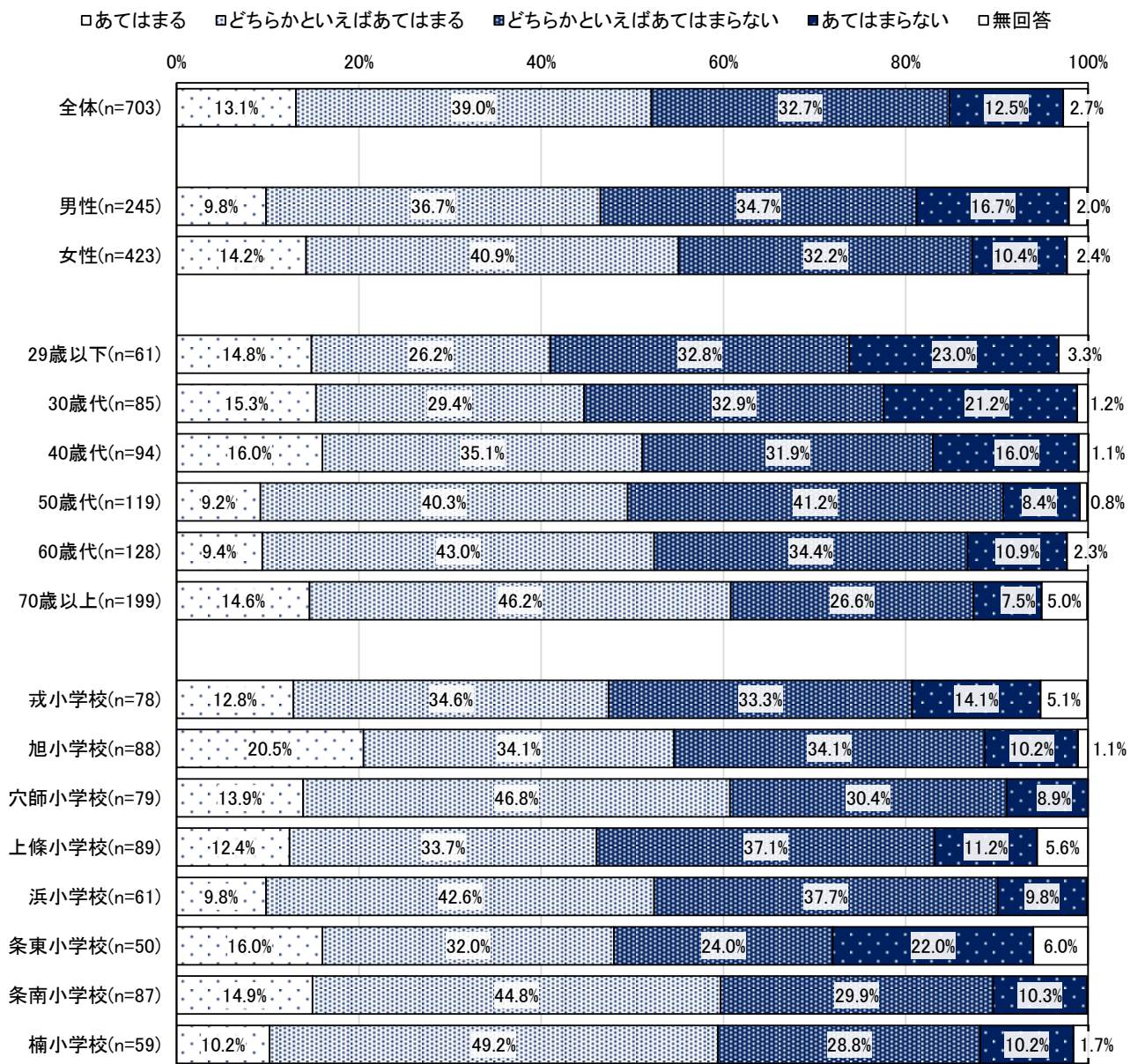
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」の割合が52.1%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が45.2%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「あてはまる」が高くなっています。

年齢でみると、70歳以上で高くなっている一方、29歳以下では低くなっています。

地域別でみると、穴師小学校区、条南小学校区、楠小学校区で高くなっている一方、戎小学校区、上條小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計

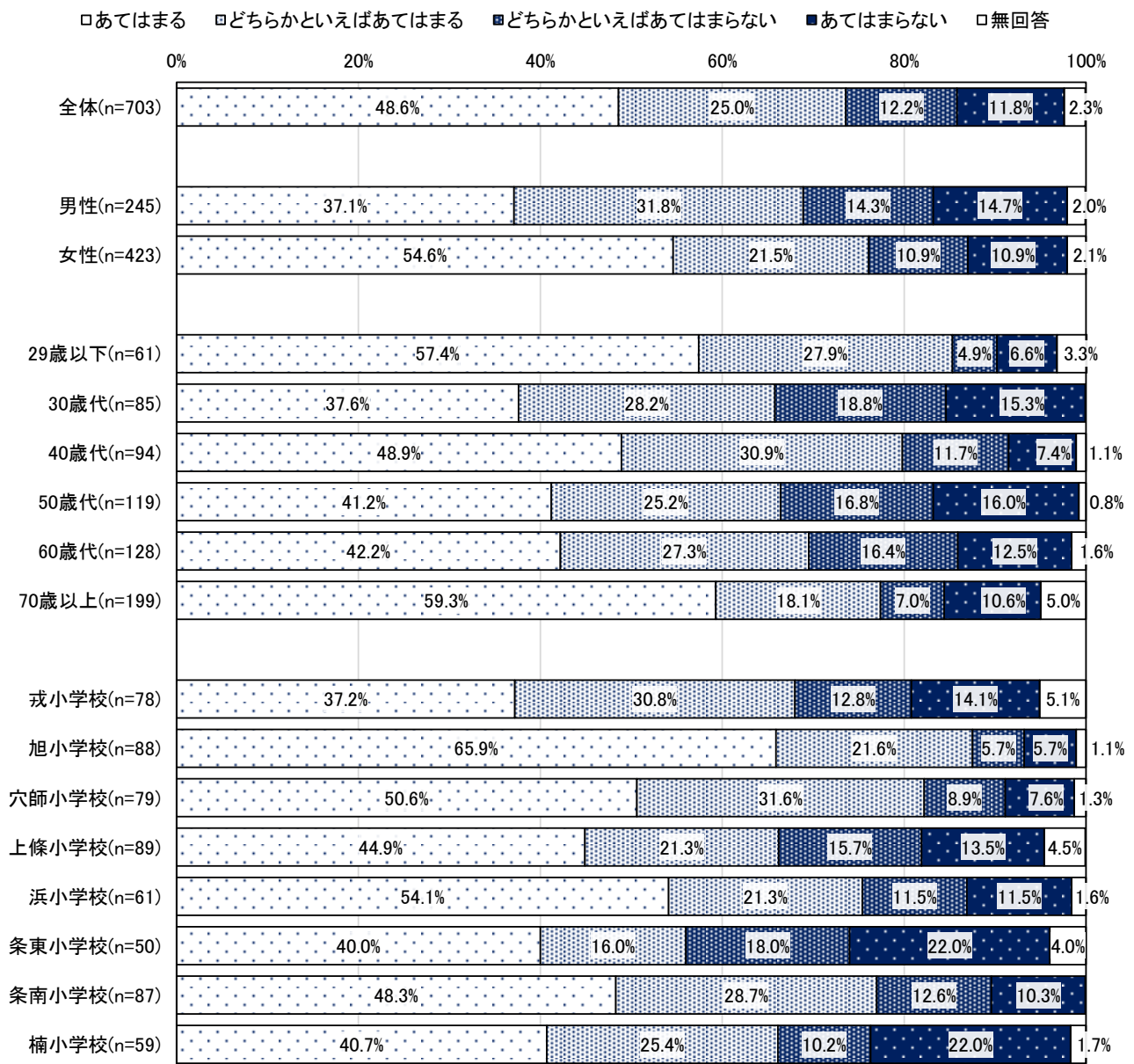


(10) 市内の移動を徒歩や自転車で行っている

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」の割合が73.6%、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が24.0%となっています。

性別でみると、男性に比べ女性で「あてはまる」が高くなっています。年齢でみると、29歳以下、40歳代、70歳以上で高くなっています。地域別でみると、旭小学校区、穴師小学校区で高くなっている一方、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計

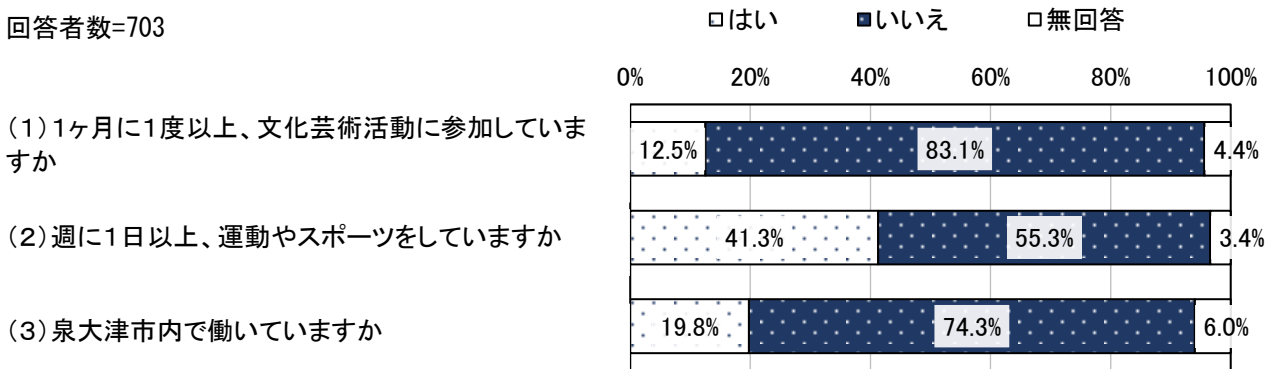


◆日常生活について（まとめ）

（１）～（３）をみると、「はい」の割合は「週に１日以上、運動やスポーツをしていますか」で最も高くなっています。また（４）をみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合の合計値は68.4%と、過半数を超えています。

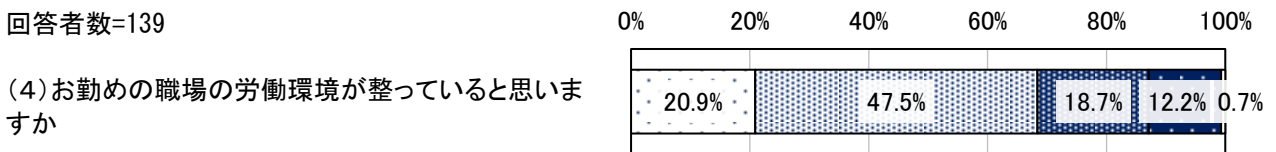
（５）～（１０）をみると、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の割合の合計値は「災害に備えていますか」「犯罪にあわないために防犯対策をしていますか」で高くなっています。

回答者数=703



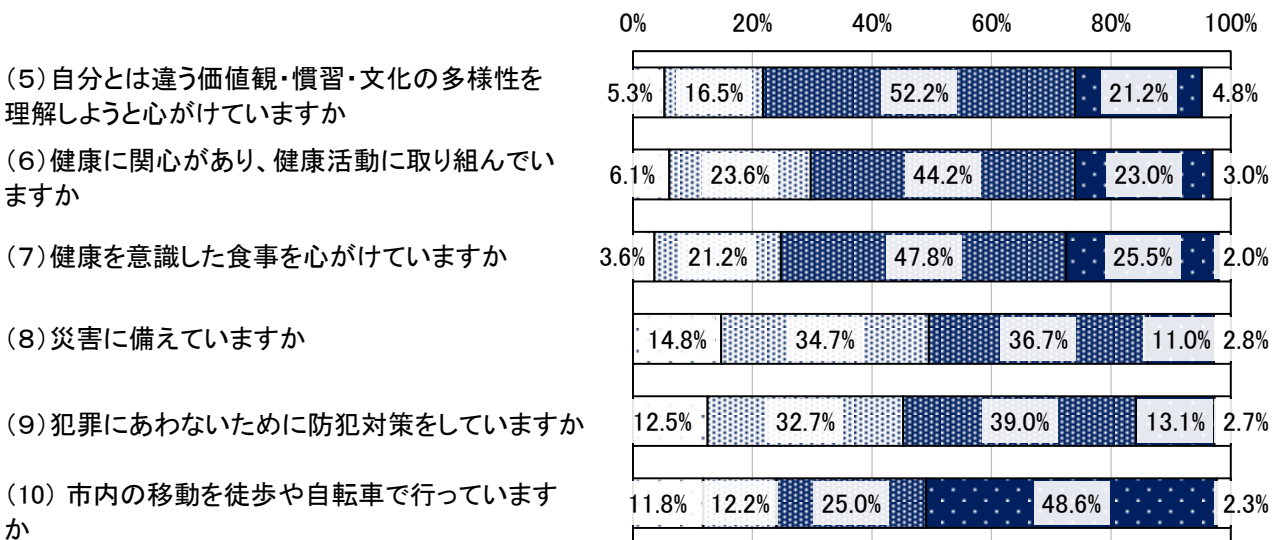
□そう思う □どちらかといえばそう思う ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない □無回答

回答者数=139



回答者数=703

□あてはまる □どちらかといえばあてはまる ■どちらかといえばあてはまらない ■あてはまらない □無回答



5 泉大津市のまちの現状について

問5 最近のまちの現状について、どのように感じますか？実感をお聞かせください。

(1) 地域活動やボランティア活動への参加者が増えたと思う

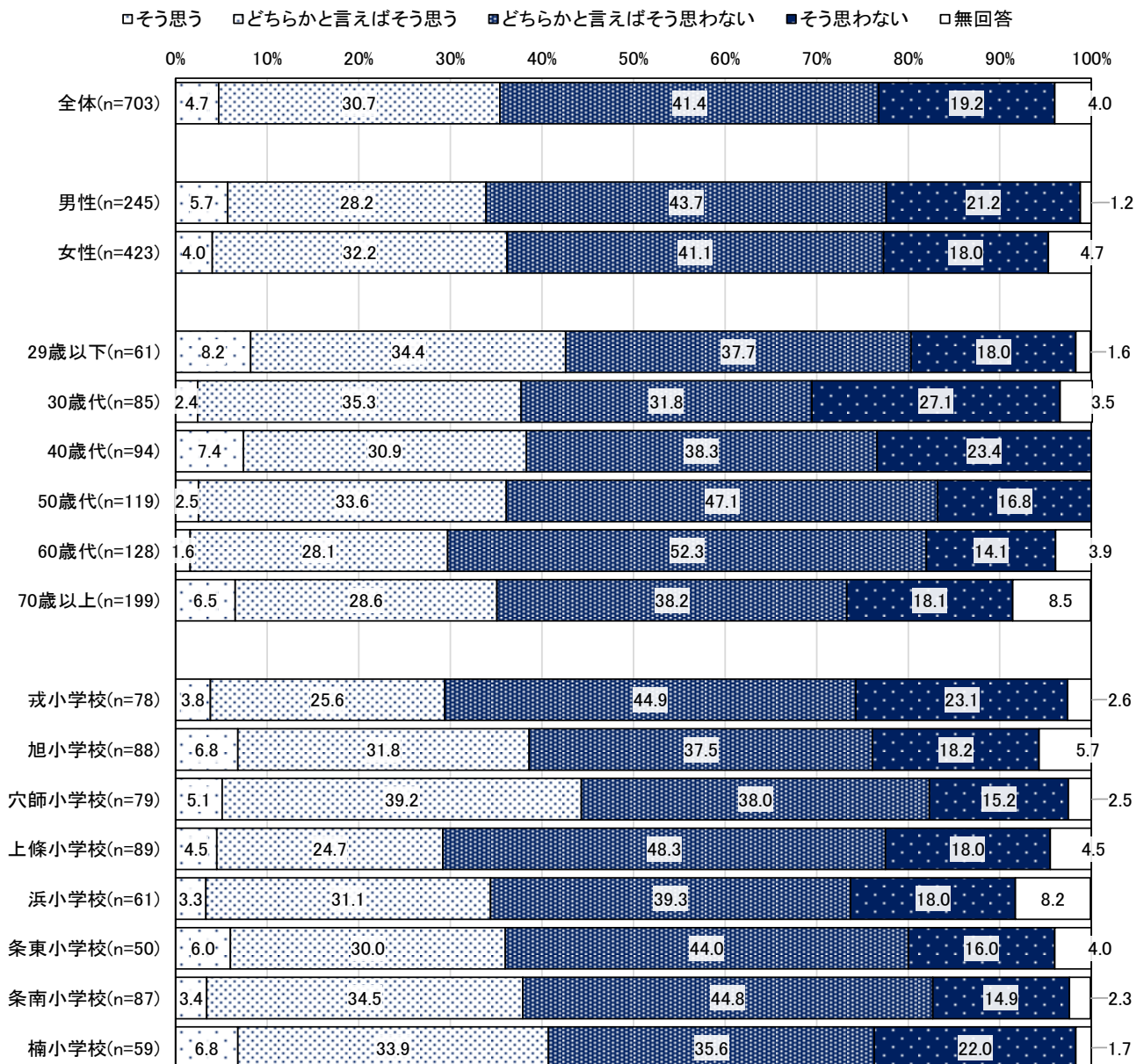
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が35.4%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が60.6%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合がやや高くなっている一方、60歳代ではやや低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、戎小学校区、上條小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(2) 市政に市民の意見を取り入れる機会が増えたと思う

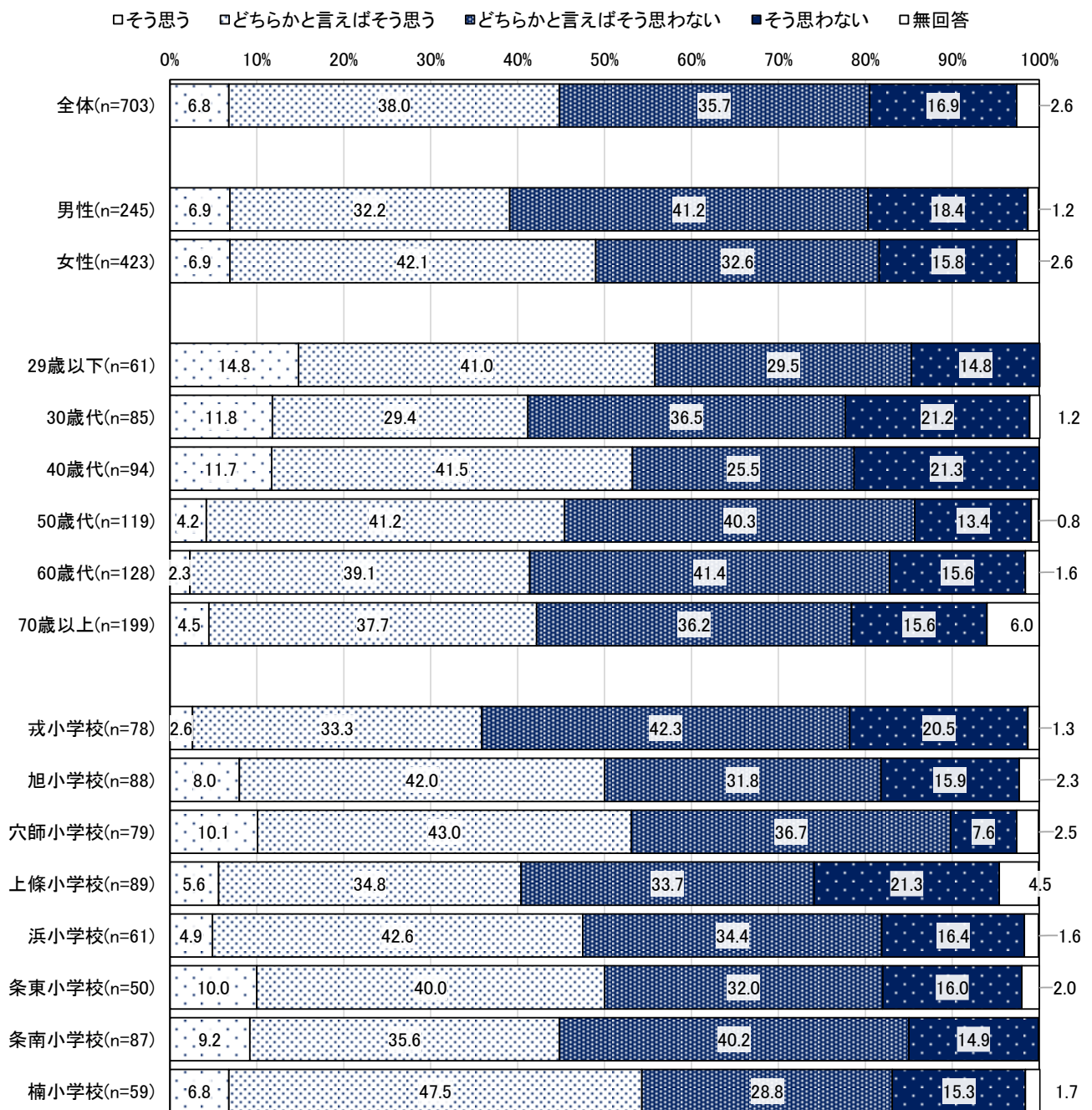
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が44.8%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が52.6%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、40歳代で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区、楠小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、戎小学校区、上条小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(3) 地域の中で人の繋がりが増えたと思う

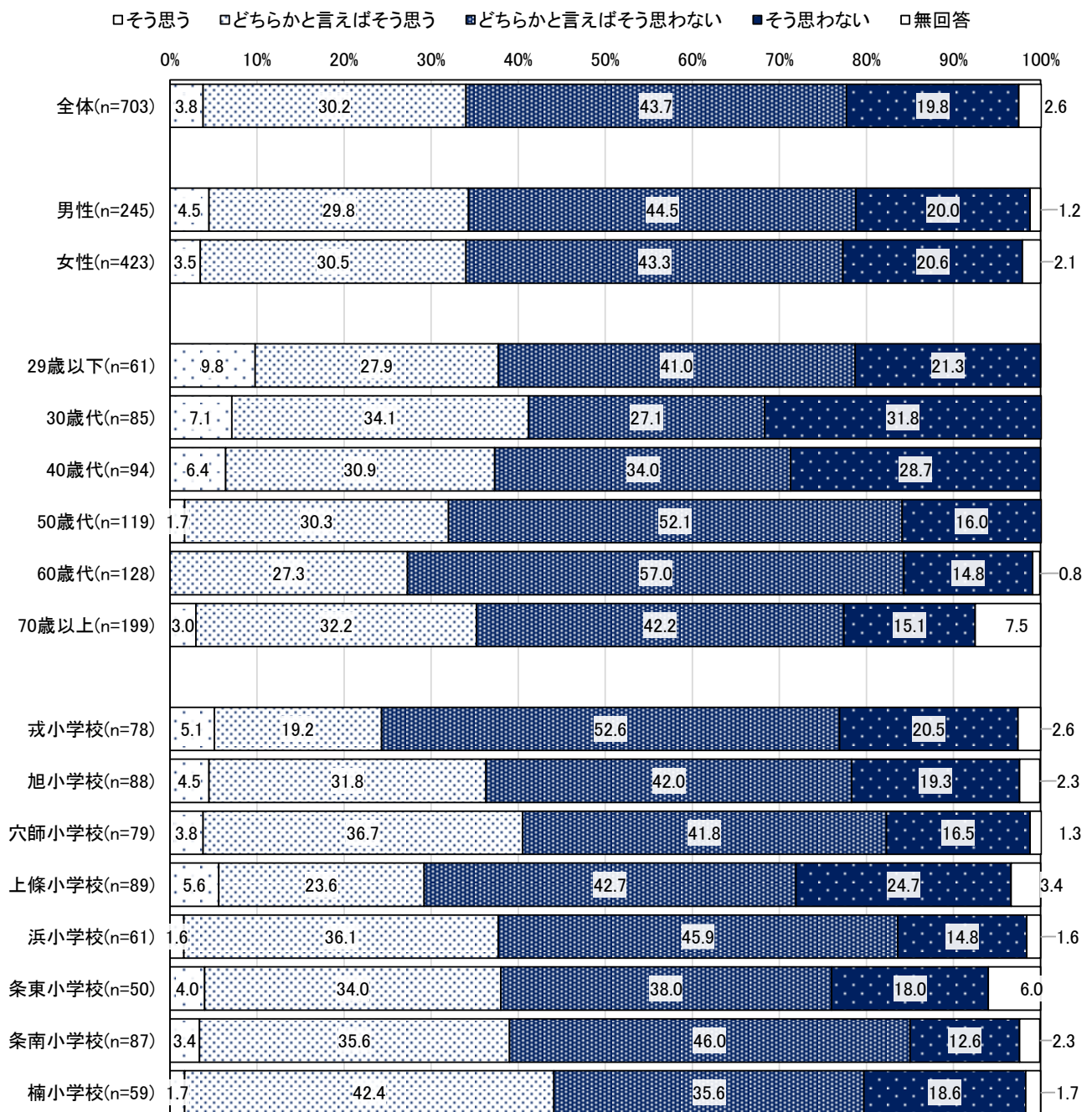
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が34.0%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が63.5%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30歳代で“そう思う”の割合がやや高くなっている一方、50歳代、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、楠小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、戎小学校区、上条小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(4) 差別や偏見がなく、お互いの人権が尊重されているまちだと思う

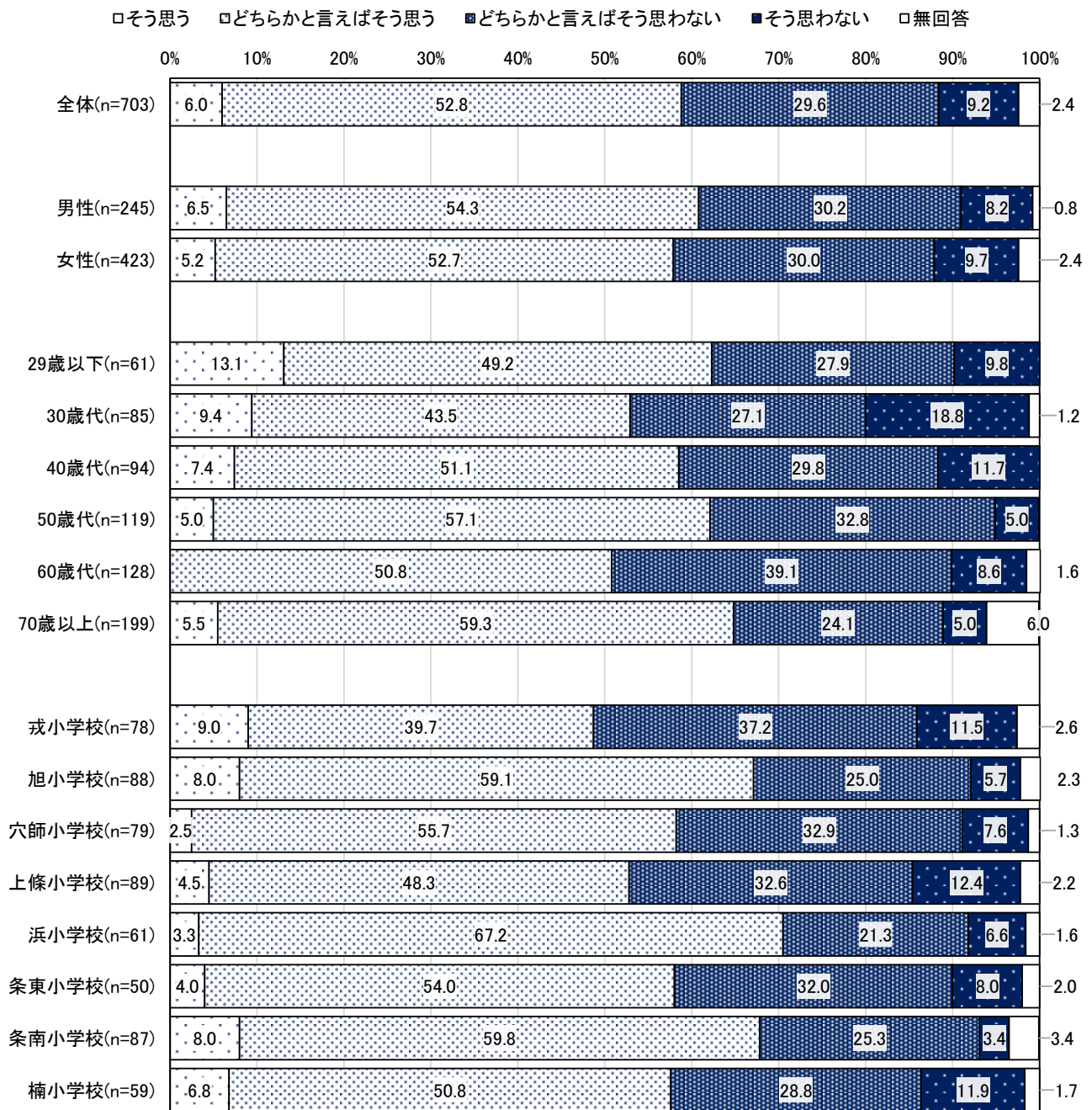
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が 58.8%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が 38.8%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「そう思う」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、70歳以上で「そう思う」の割合が高くなっている一方、30歳代、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、浜小学校区、条南小学校区で「そう思う」の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(5) 平和が尊重される社会環境づくりが進められているまちだと思う

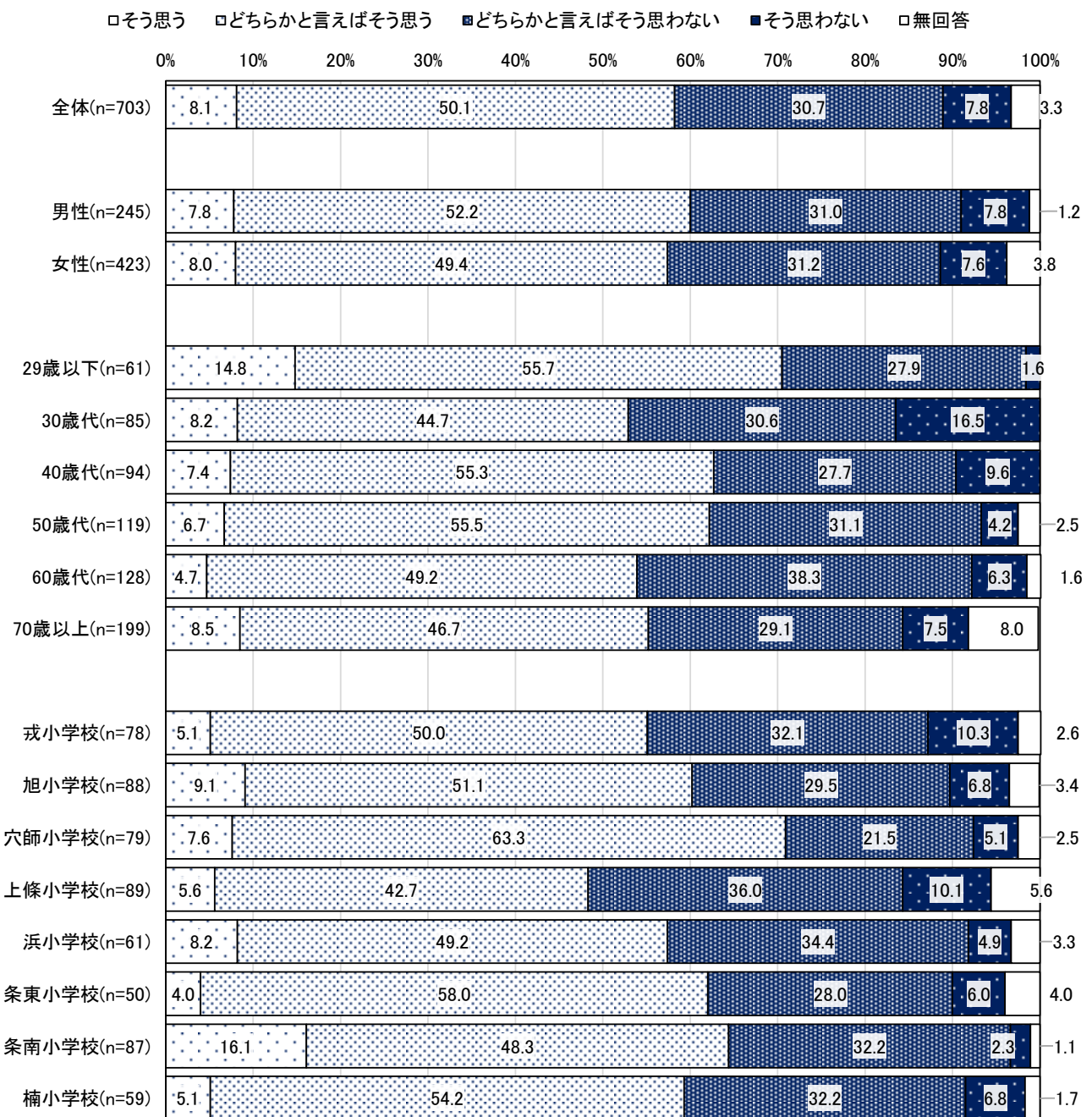
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が58.2%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が38.5%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、上條小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(6) 市内で学ぶ機会が充実していると思う

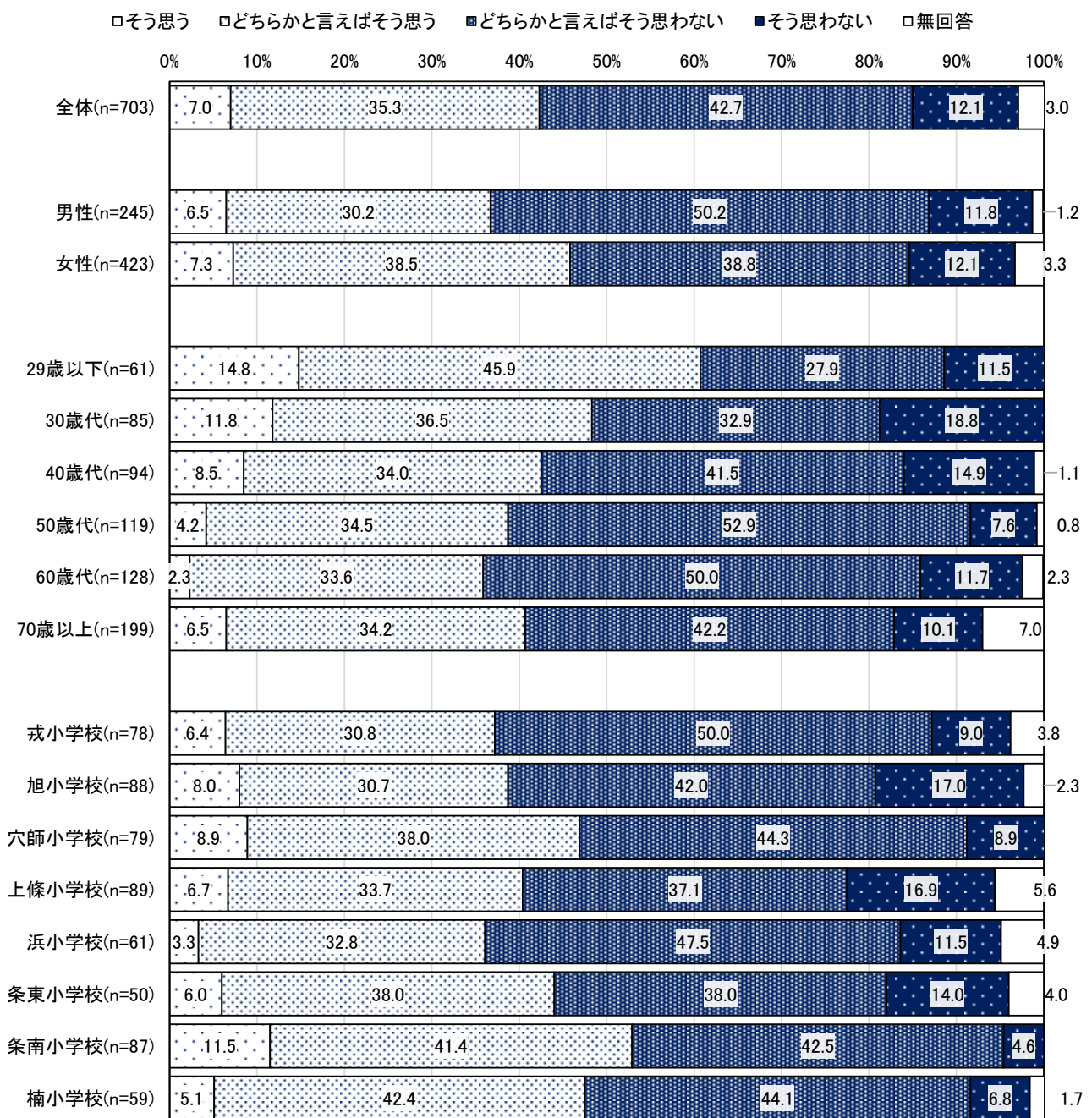
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が42.3%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が54.8%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(7) 本を読む機会が増えたと思う

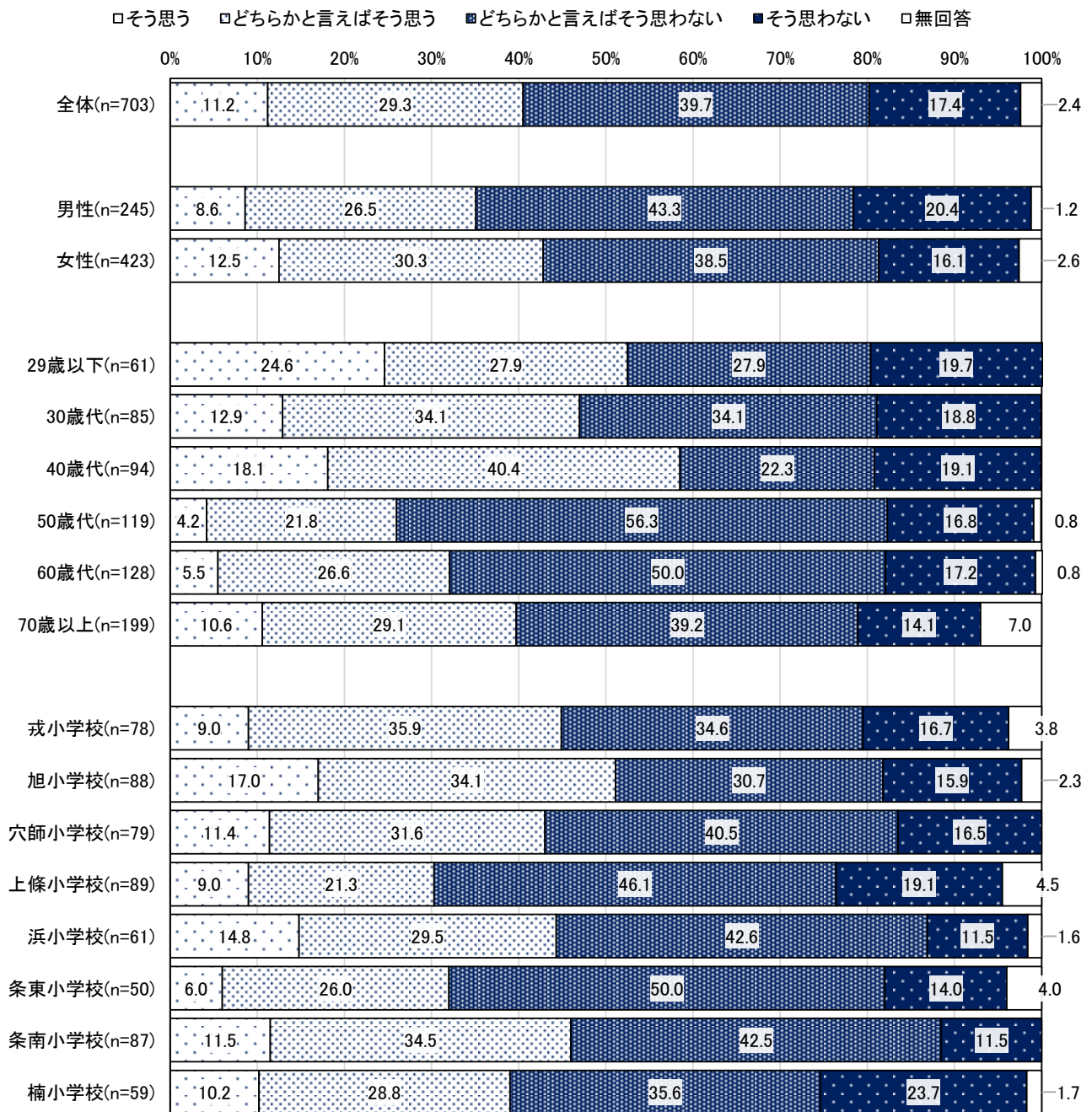
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が40.5%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が57.1%となっています。

性別でみると、男性に比べ、女性で「そう思う」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、40歳代までは「そう思う」の割合が高くなっている一方、50歳代からは低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区で「そう思う」の割合が高くなっている一方、上条小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(8) 教育が充実していると思う

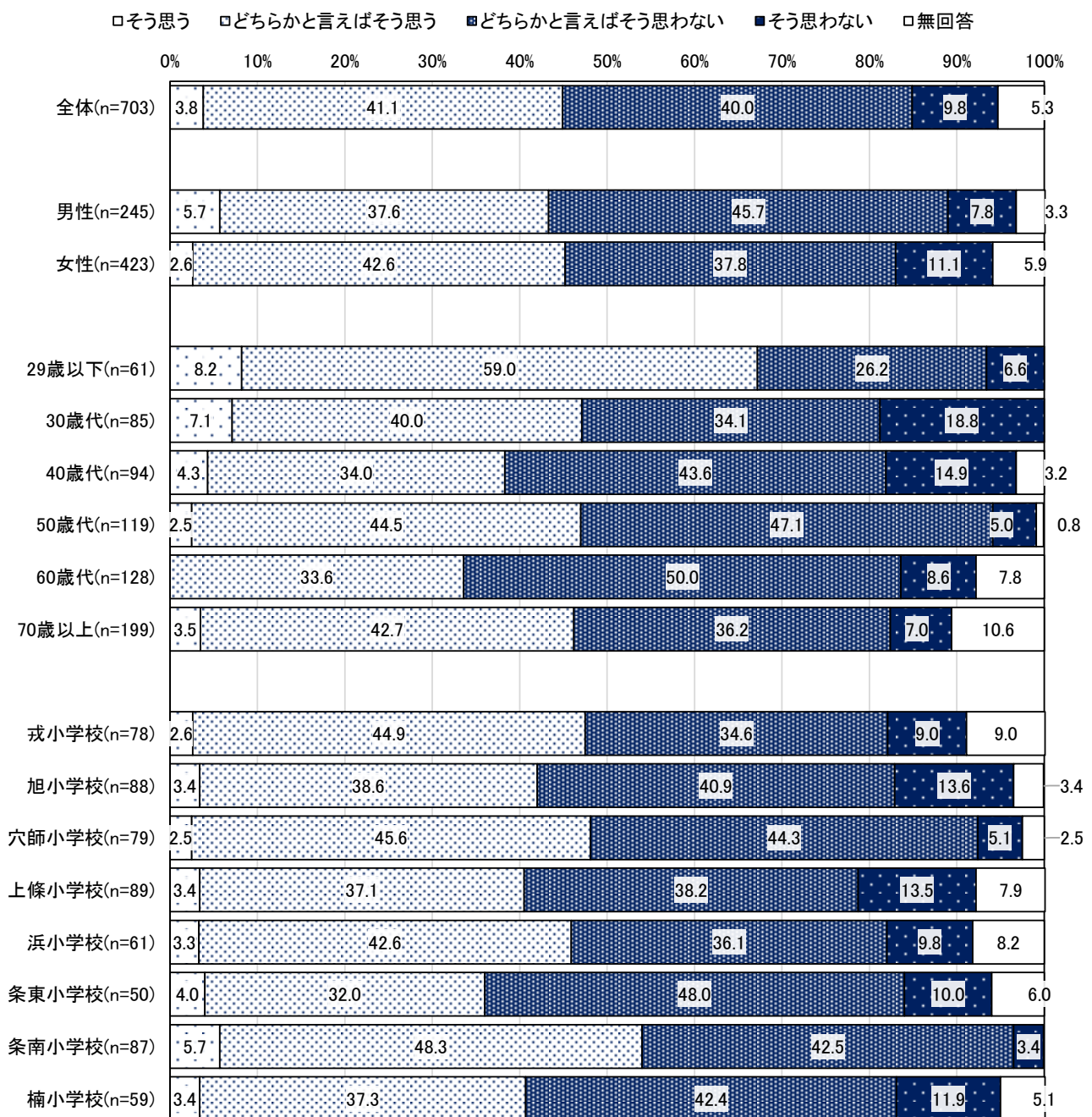
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が44.9%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が49.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、40歳代、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(9) 子ども・若者に活気があると思う

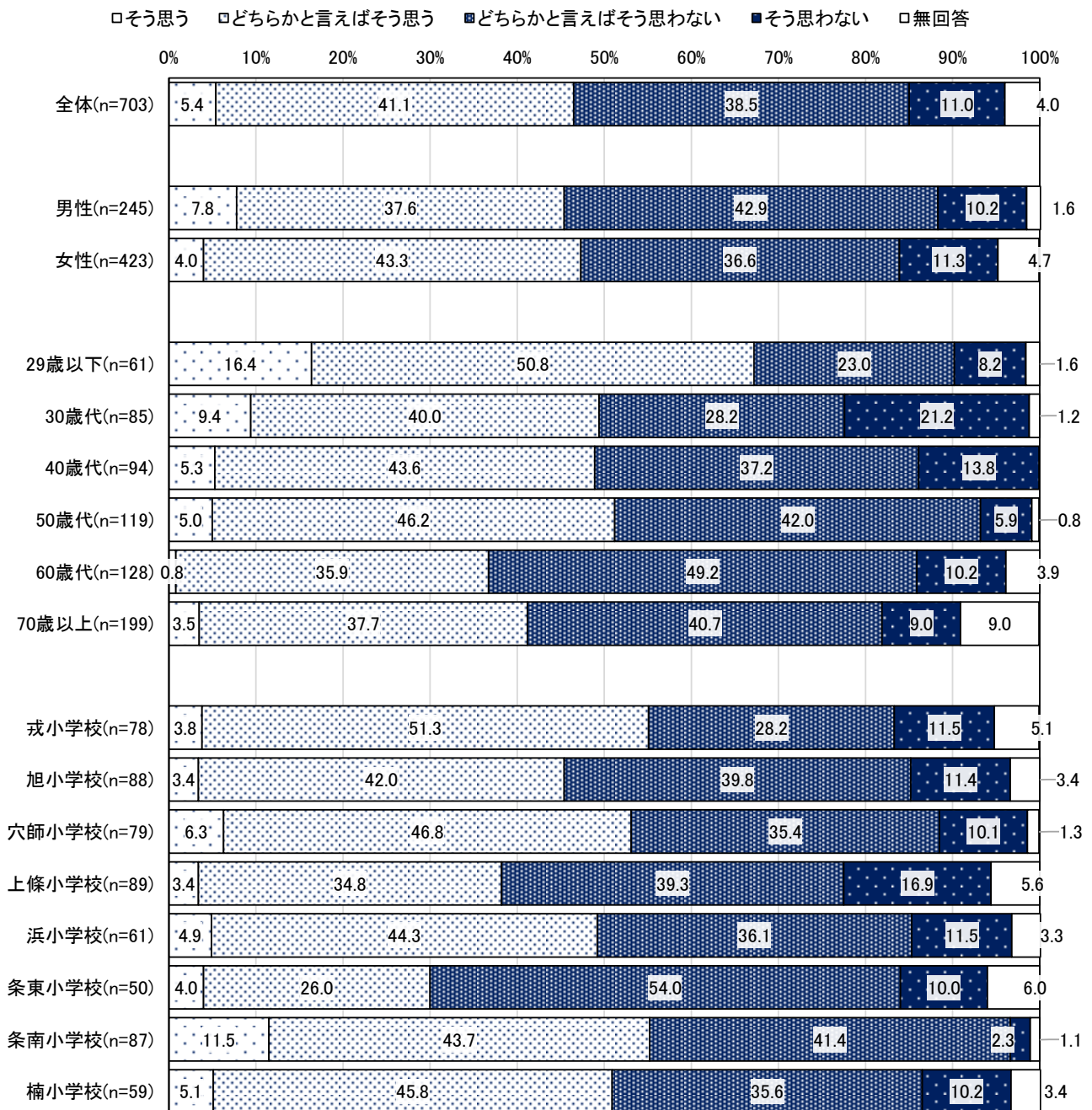
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が46.5%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が49.5%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、戎小学校区、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(10) 子どもを産み育てやすいまちだと思う

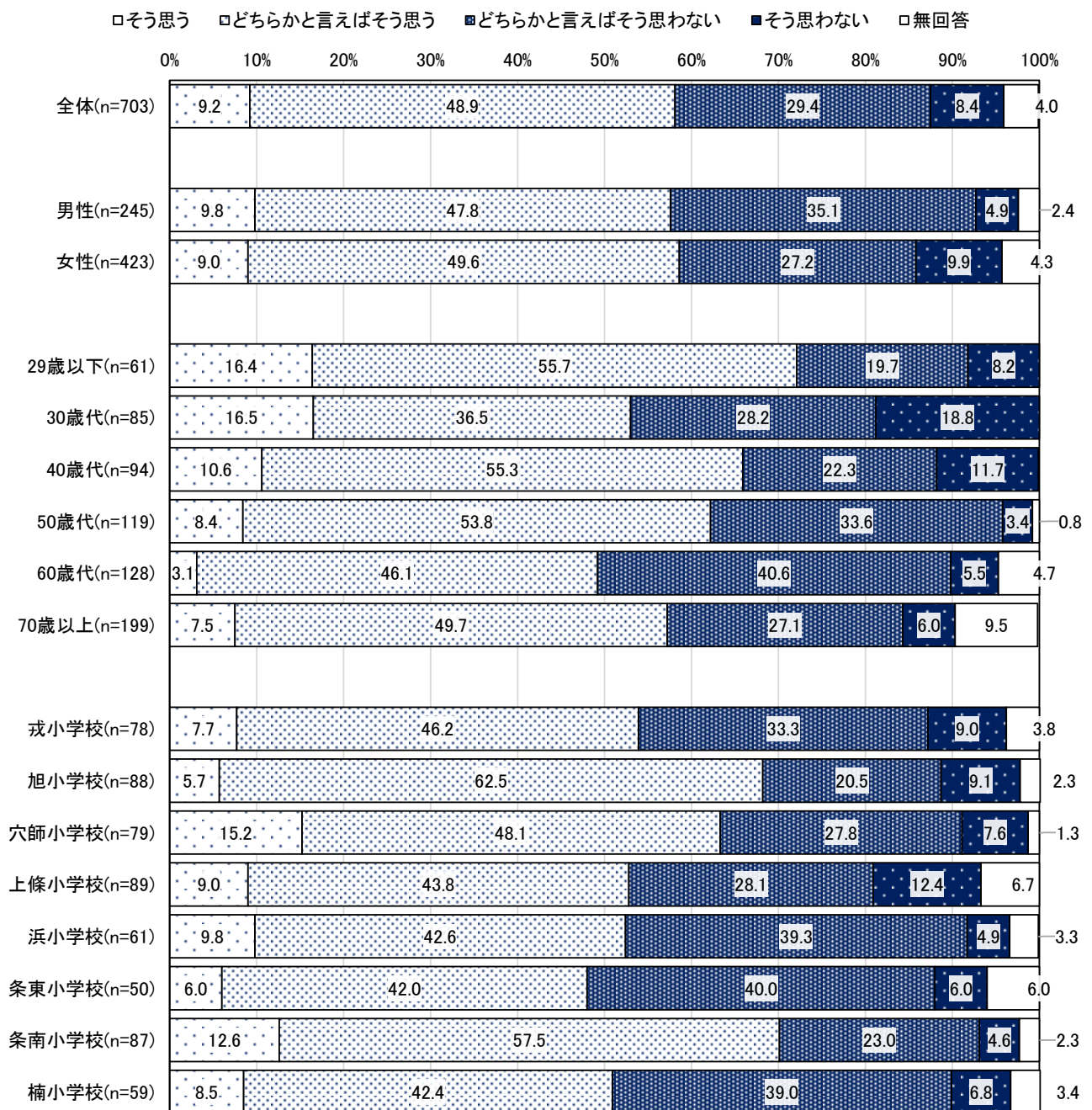
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が58.1%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が37.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、40歳代、50歳代で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(11) 高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思う

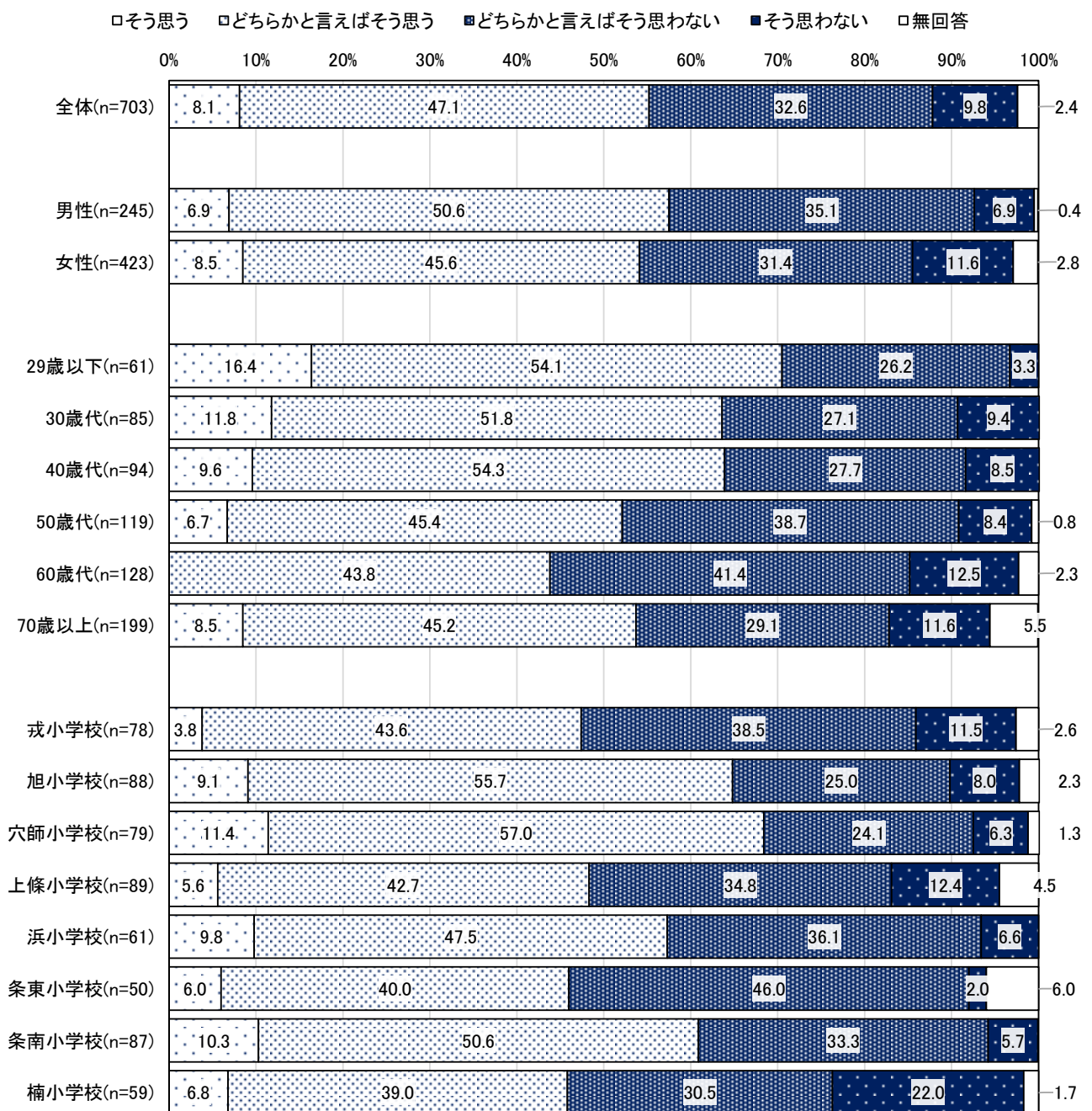
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が55.2%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が42.4%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(12) 障がいのある人が安心して自分らしく暮らせるまちだと思う

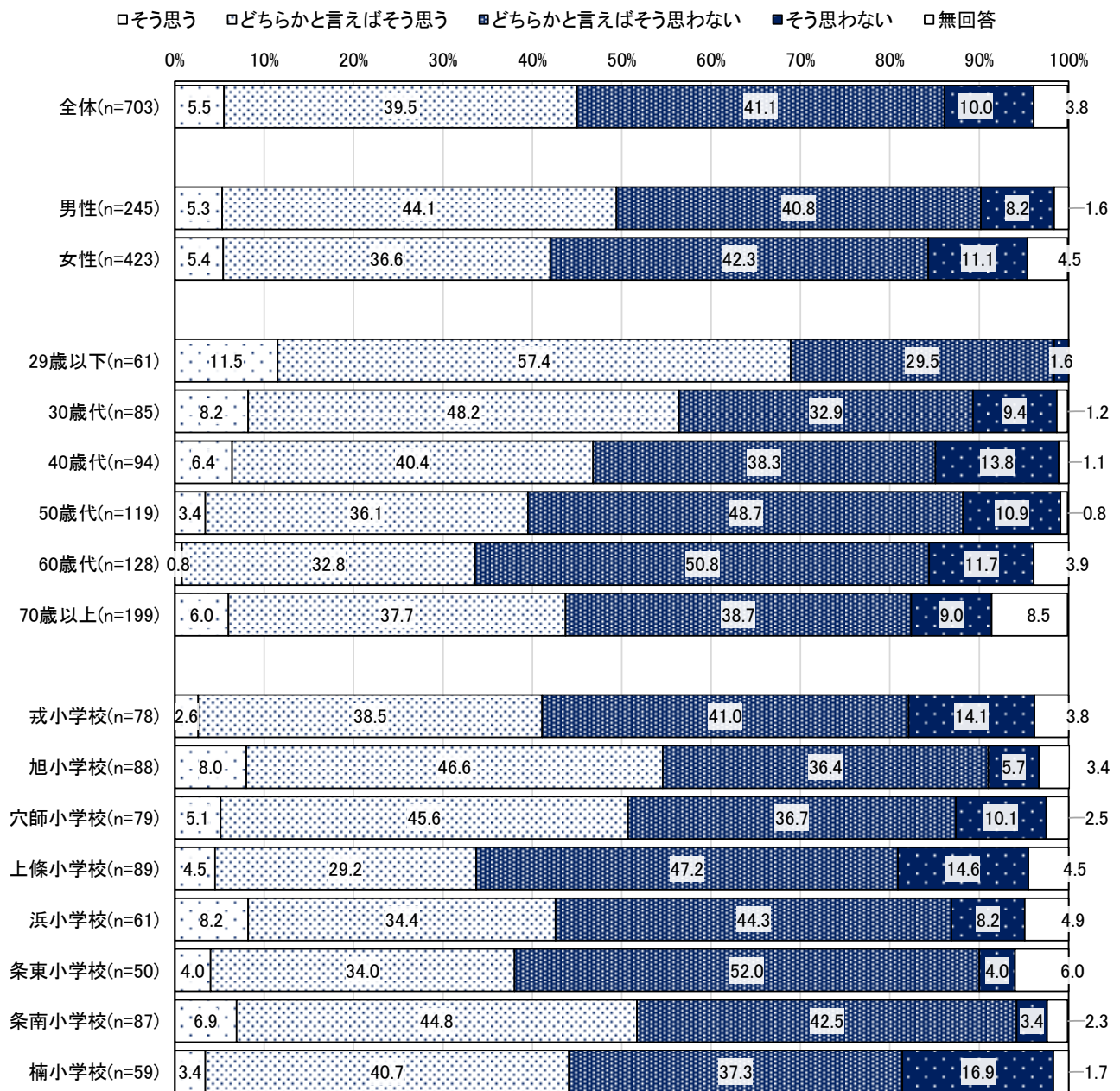
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が45.0%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が51.1%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(13) 医療の体制が充実していると思う

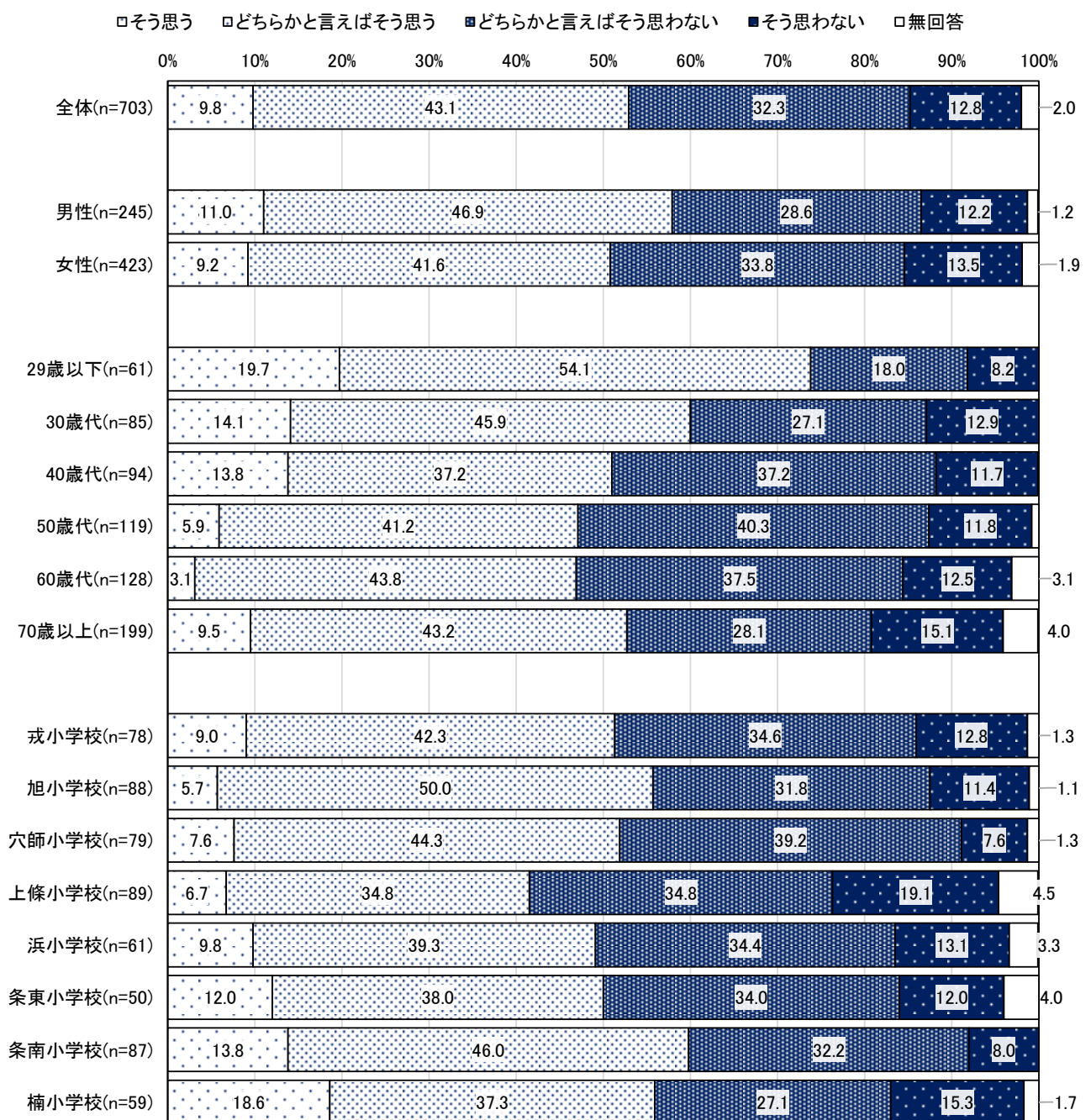
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が52.9%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が45.1%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、上條小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(14) 市の災害対策が充実していると思う

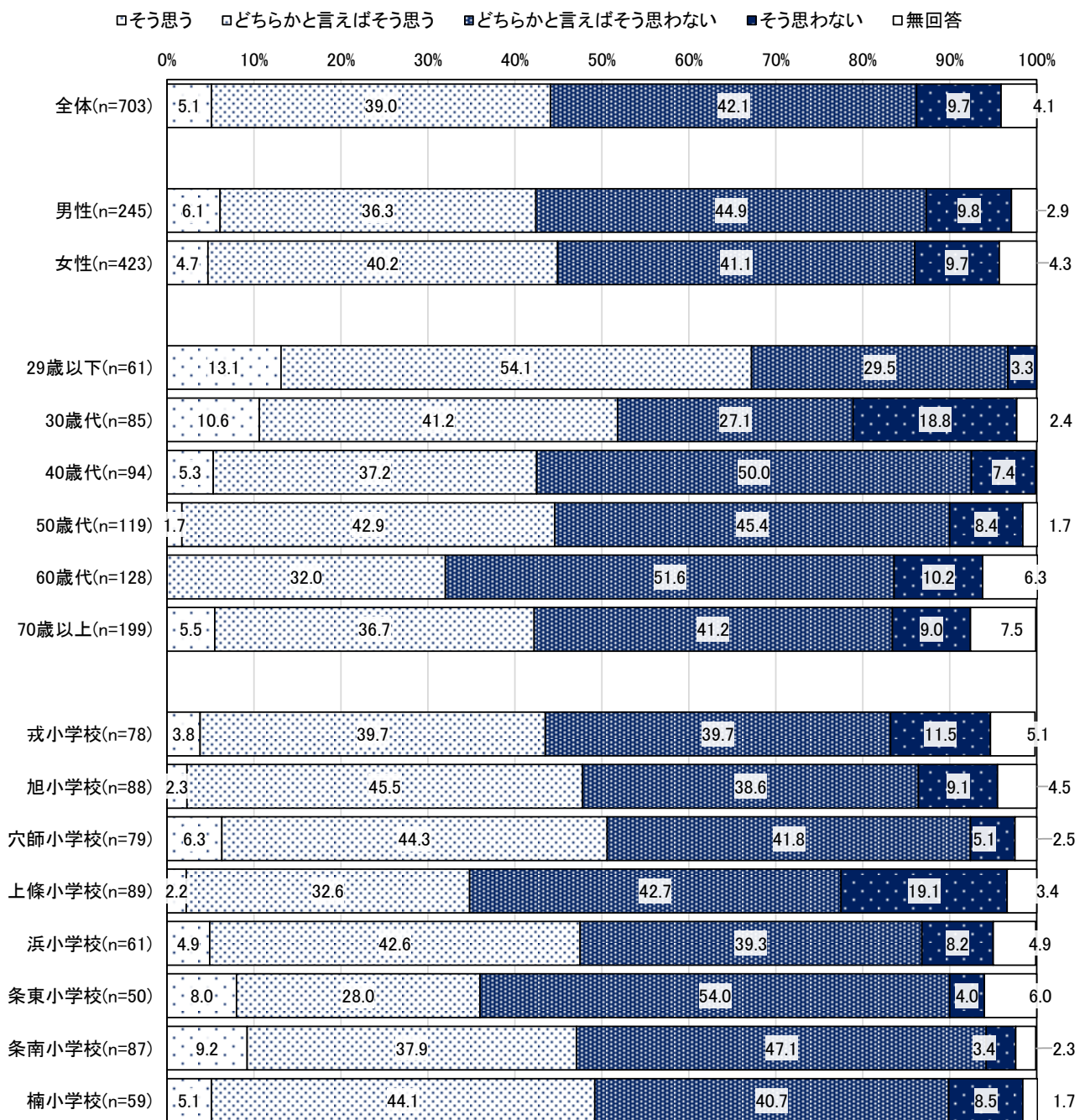
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が44.1%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が51.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、上條小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(15) 便利で暮らしやすいまちだと思う

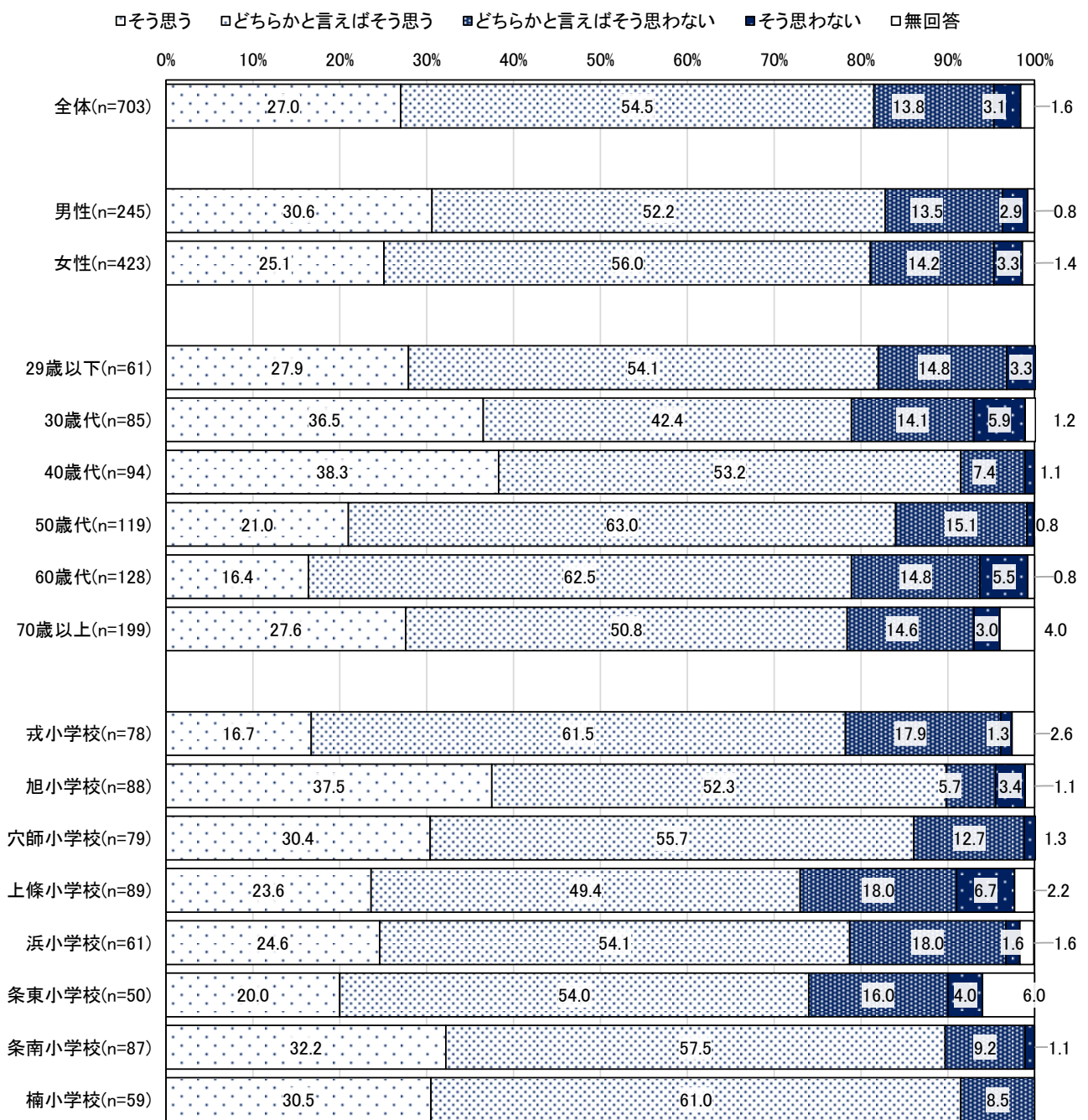
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が 81.5%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が 16.9%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40歳代で「そう思う」の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、条南小学校区、楠小学校区で「そう思う」の割合が高くなっている一方、上條小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(16) 快適に利用できる公園があると思う

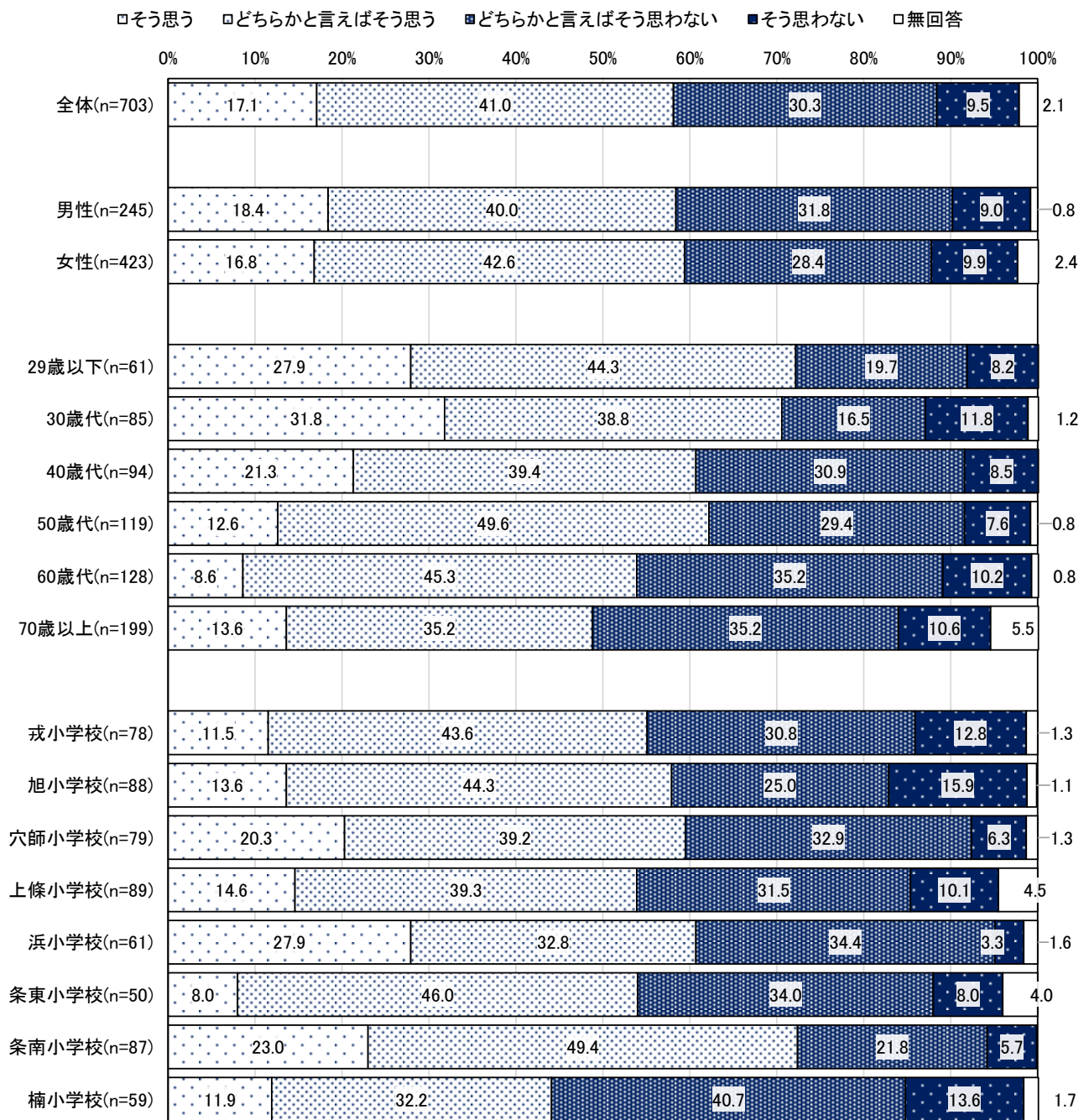
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が58.1%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が39.8%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、40歳代、50歳代で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区、浜小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(17) 地球温暖化対策に取り組んでいるまちだと思う

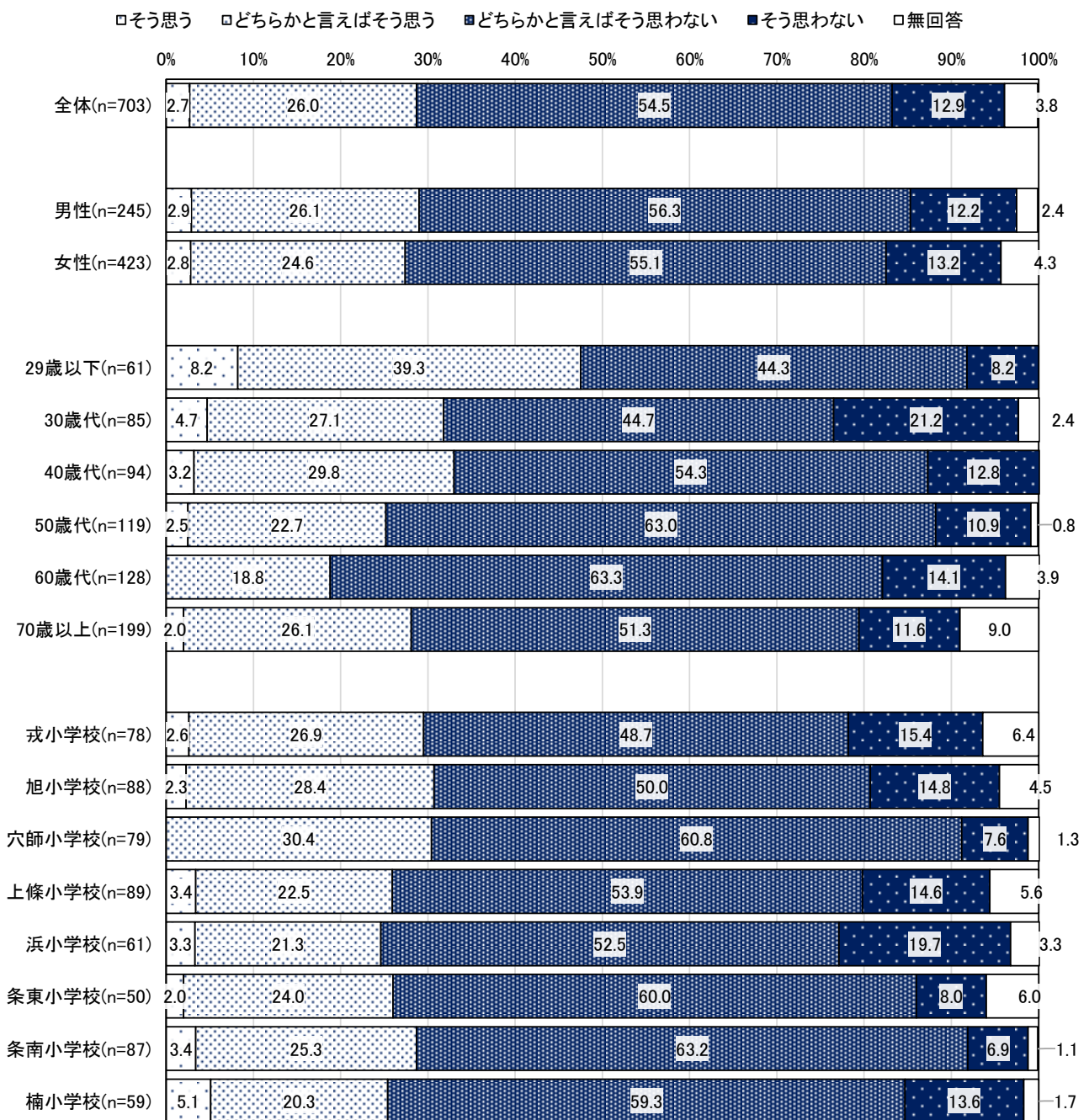
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が28.7%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が67.4%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、大きな差異はみられません。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(18) まちのきれいさや騒音の少なさなど、環境が整っていると思う

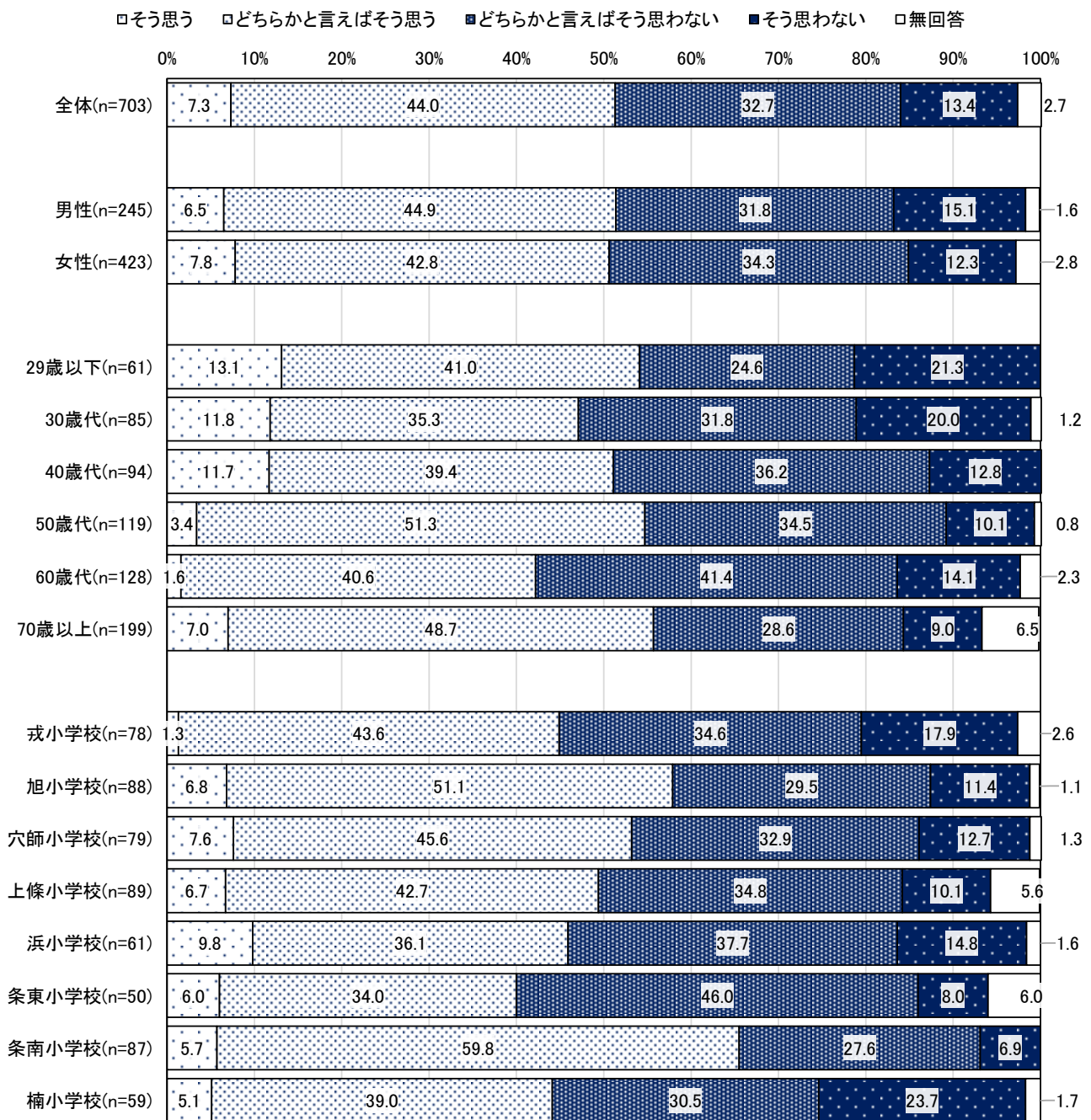
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が51.3%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が46.1%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、40歳代、50歳代で“そう思う”の割合が高くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(19) 市内の道路は安全で快適に通行できると思う

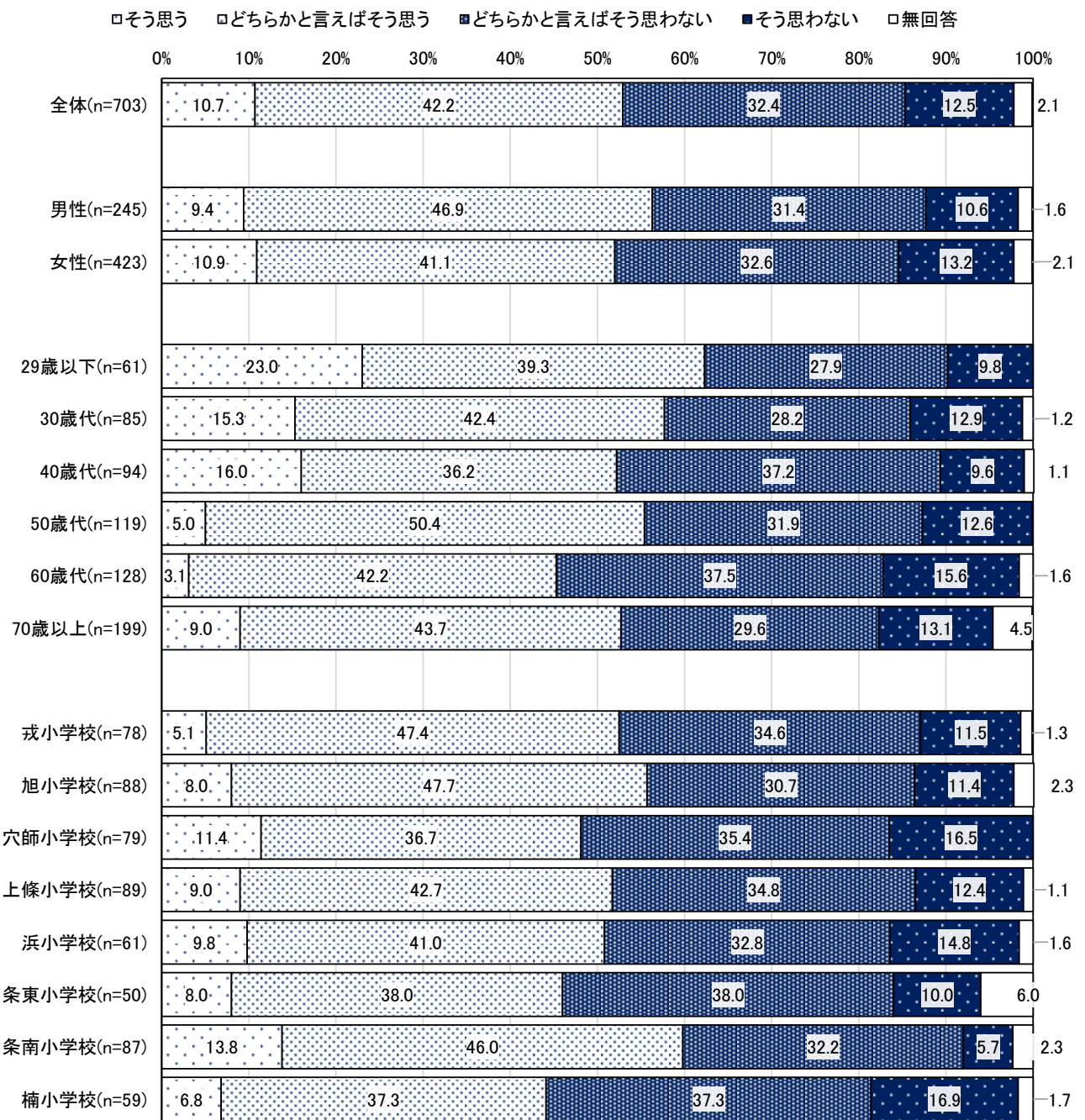
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が 52.9%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が 44.9%となっています。

性別でみると、性別でみると、女性に比べ、男性で「そう思う」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、30歳代で「そう思う」の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、条南小学校区で「そう思う」の割合が高くなっている一方、条東小学校区、楠小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(20) 港湾エリアに賑わいがあると思う

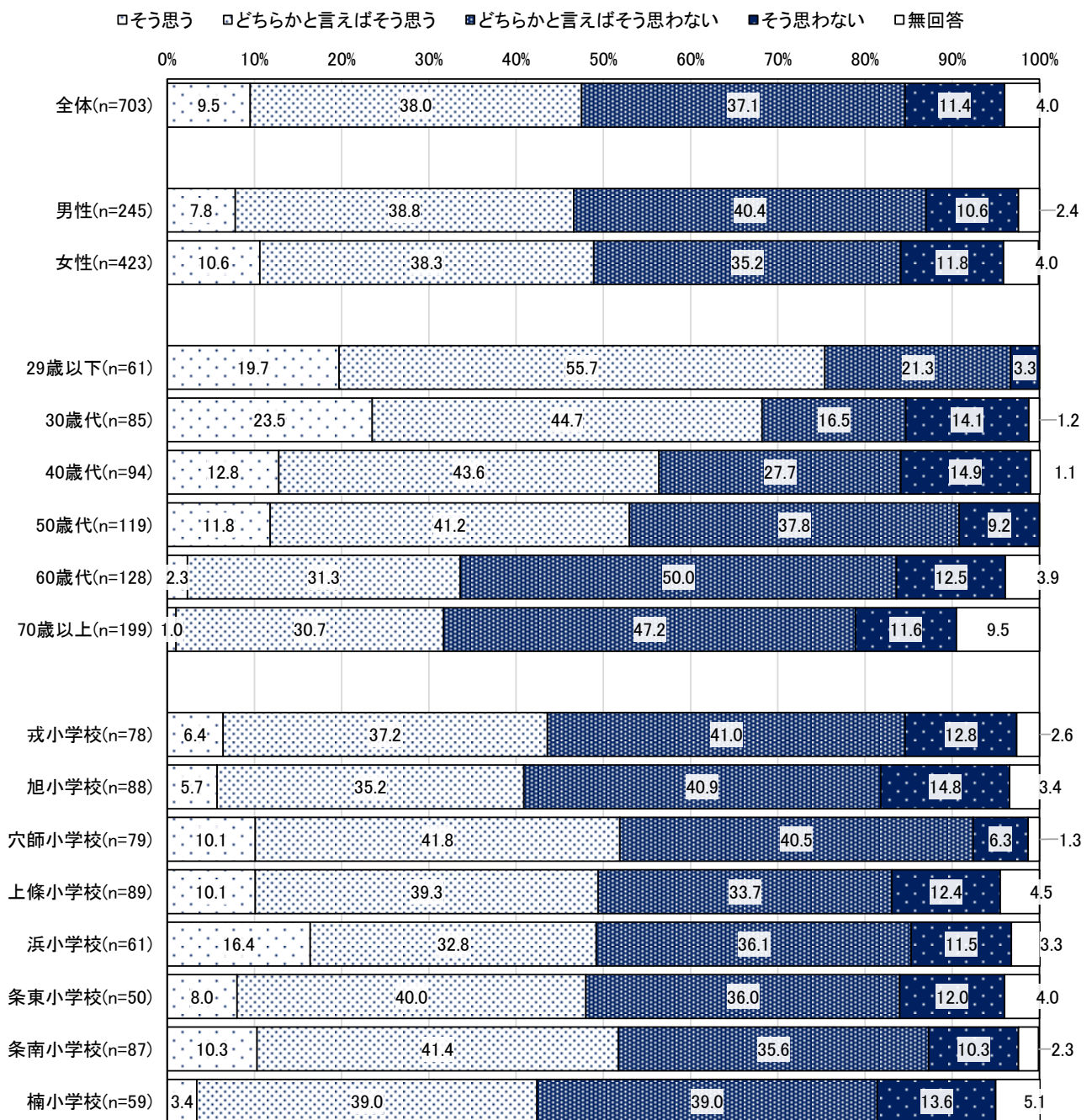
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が47.5%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が48.5%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下で“そう思う”の割合が最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、穴師小学校区、条南小学校区で“そう思う”の割合が高くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(21) 駅の周辺に活気があると思う

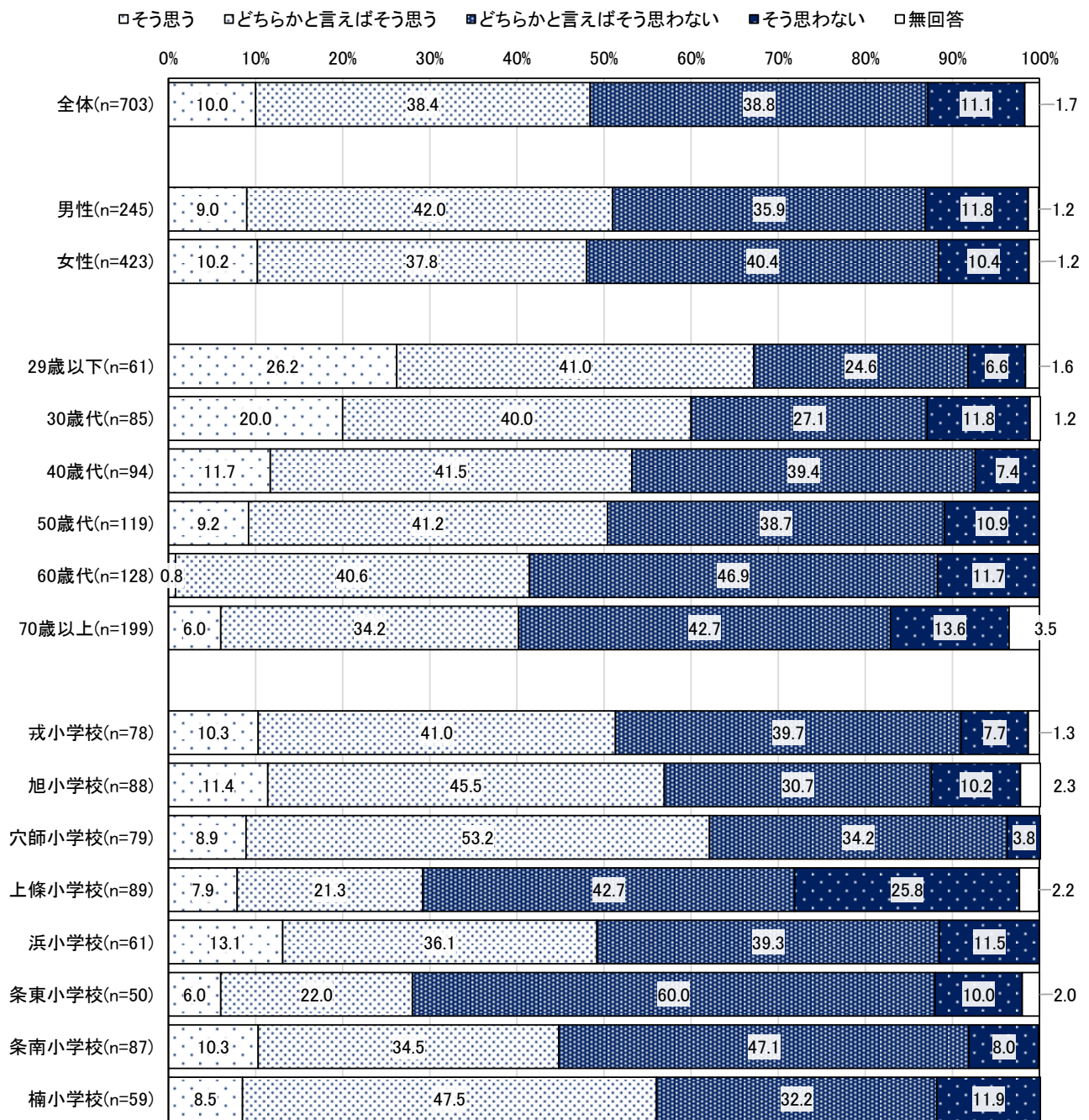
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が48.4%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が49.9%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下で“そう思う”の割合が最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、上條小学校区、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(22) 行政手続きがデジタル化されていると思う

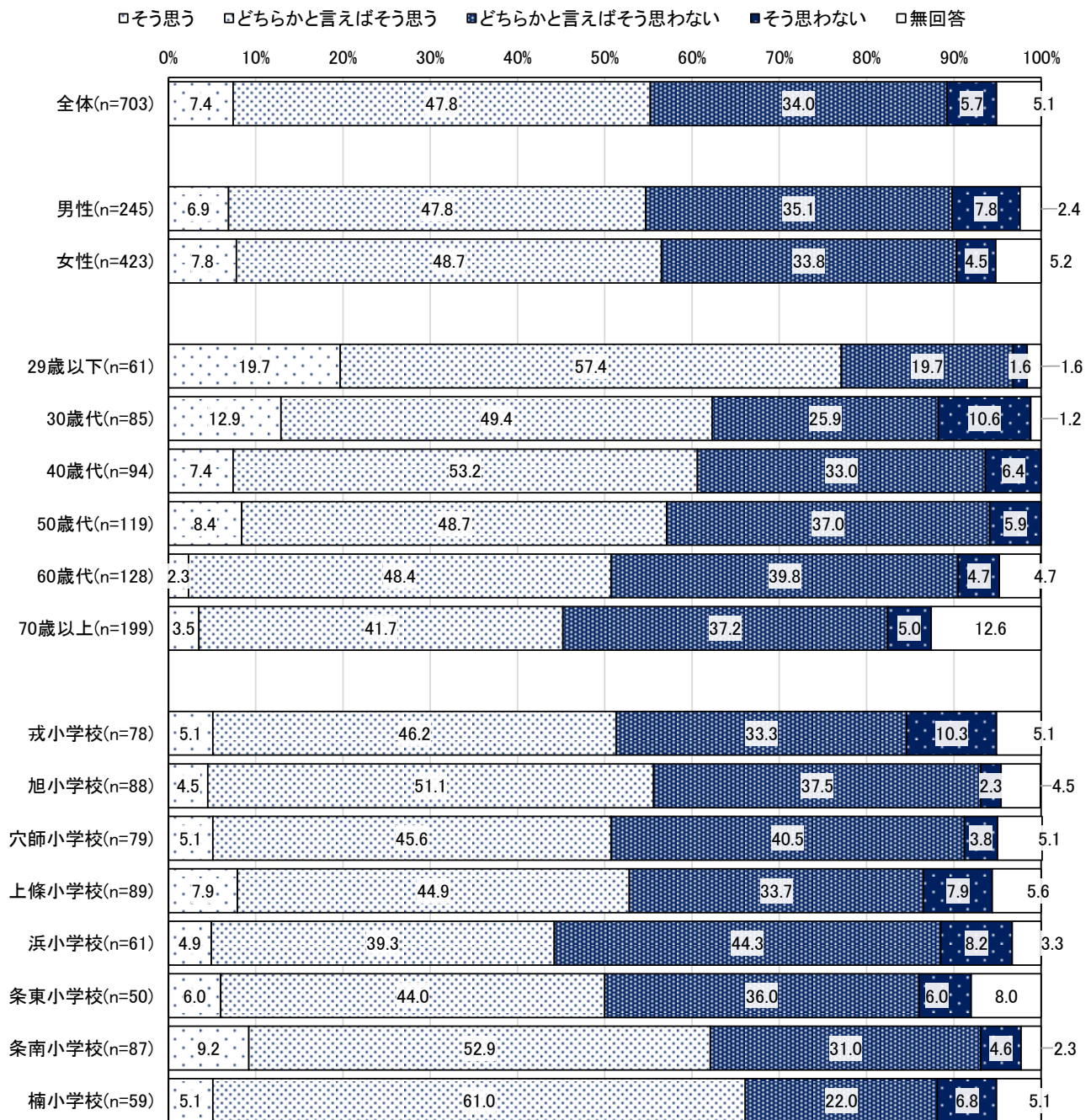
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が55.2%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が39.7%となっています。

性別でみると、大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下で“そう思う”の割合が最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、条南小学校区、楠小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、浜小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(23) 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思う

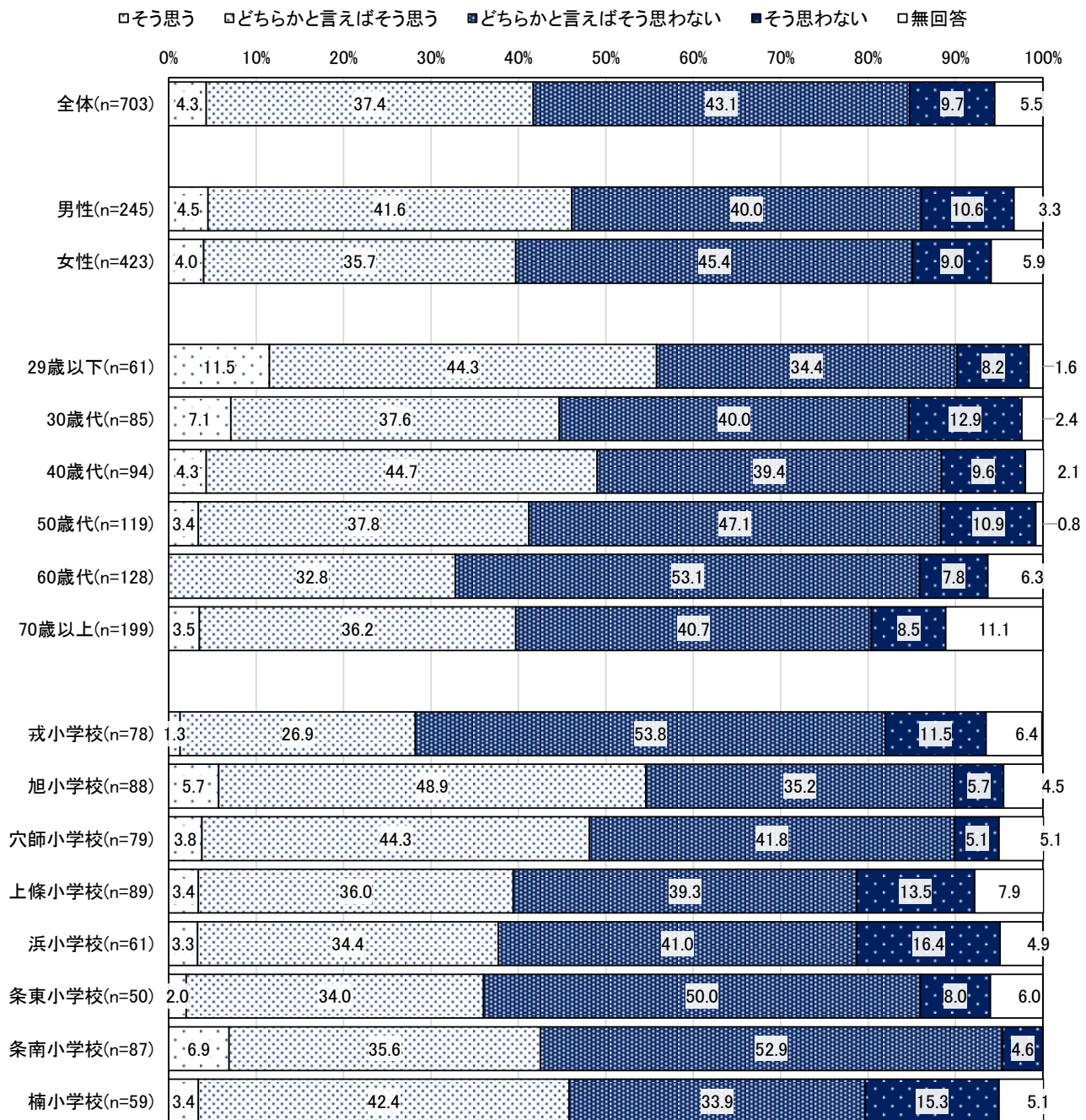
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が41.7%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が52.8%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、40歳代で“そう思う”の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、穴師小学校区で“そう思う”の割合が高くなっている一方、戎小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



(24) 公共施設を利用しやすいと思う

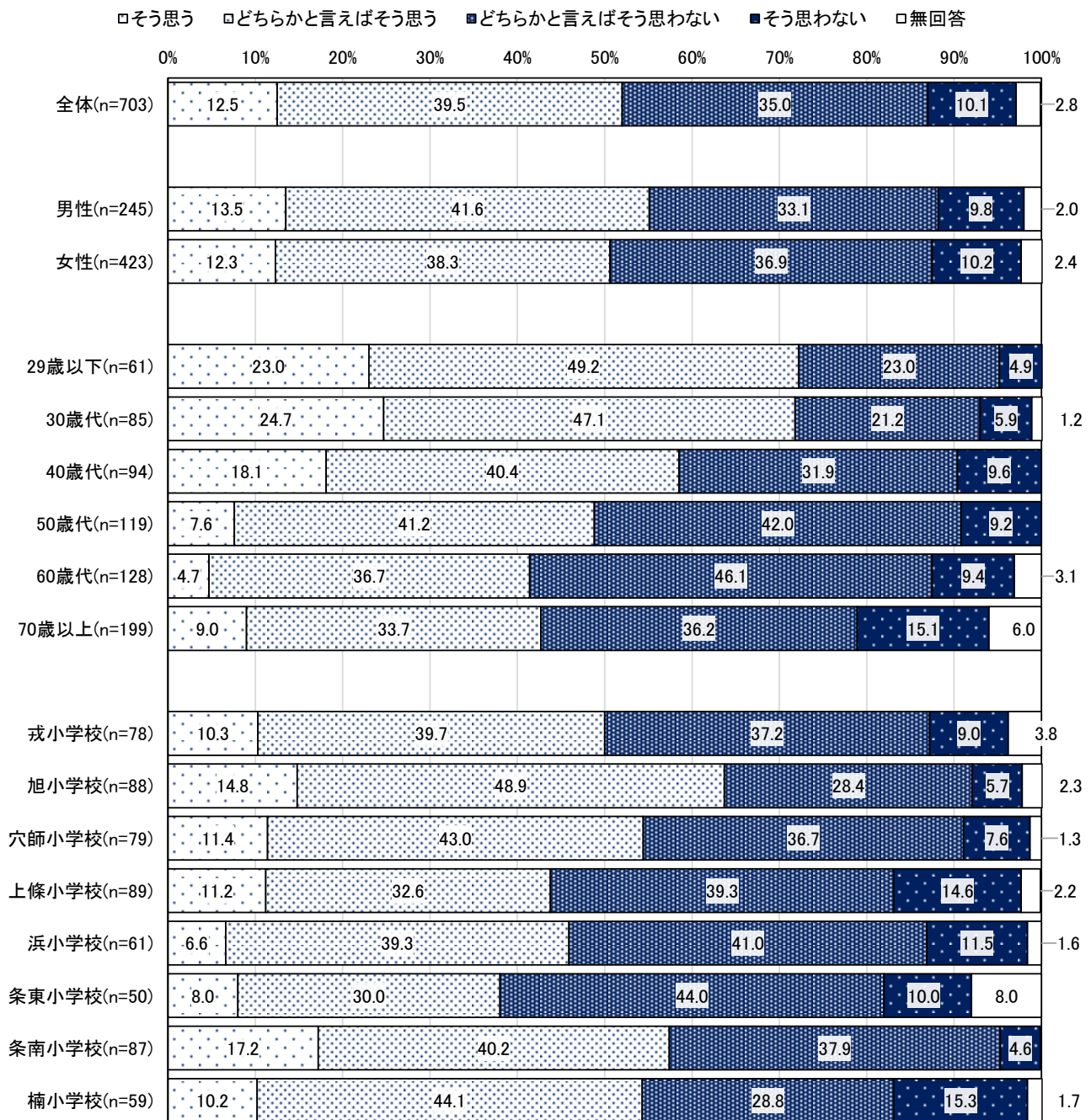
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が 52.0%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」の割合が 45.1%となっています。

性別でみると、女性に比べ、男性で「そう思う」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、29歳以下、30歳代で「そう思う」の割合が高くなっている一方、60歳代で低くなっています。

地区別でみると、他に比べ、旭小学校区、で「そう思う」の割合が高くなっている一方、条東小学校区で低くなっています。

全体および性別・年齢・地域別のクロス集計



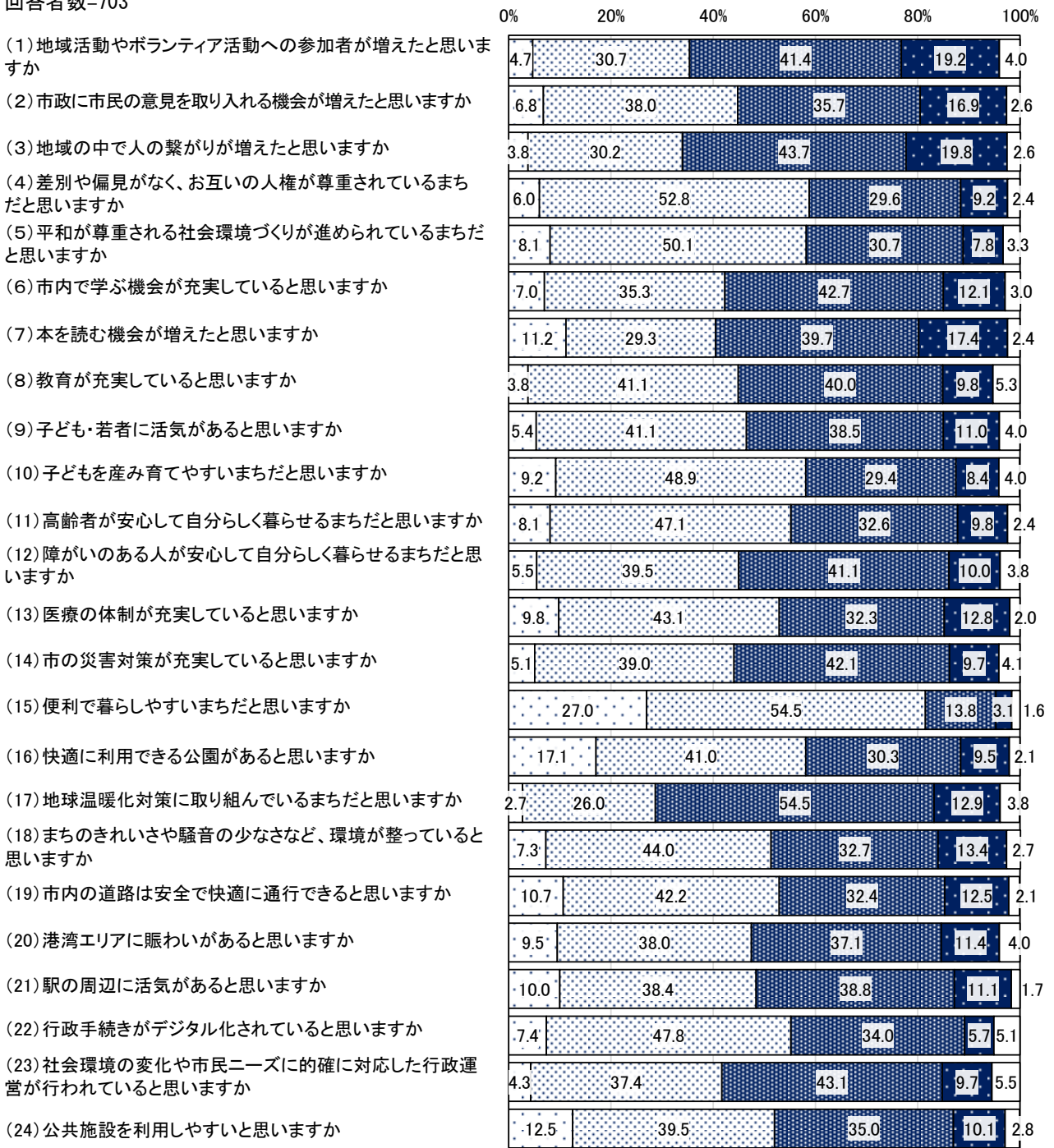
◆泉大津市のまちの現状について（まとめ）

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合の合計値は、「便利で暮らしやすい」が最も高く、次いで「差別や偏見がなく、お互いの人権が尊重されている」「平和が尊重される社会環境づくりが進められている」が高くなっています。

一方で、「地球温暖化対策に取り組んでいる」が最も低く、次いで「地域の中で人の繋がりが増えた」「地域活動やボランティア活動への参加者が増えた」が低くなっています。

□そう思う □どちらかといえばそう思う ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない □無回答

回答者数=703



6 泉大津市のまちづくりについて（自由記述）

問6 泉大津市のまちづくりについて、自由に意見をお聞かせください。（自由記述）

延べ意見数は258件となっています。なお、文末の括弧内の数字はそれぞれの意見数です。

（1）地域活動や市民参画について（9）

- 地域住民との関わりが少ない (2)
- 市民の意見を取り入れたまちづくりが来ている (1)
- イベントに家族連れで参加する人が増えている (1)
- イベントをきっかけに地域住民と関わりたい (1)
- 祭りへの印象が悪くなっている (1)
- 自治会の在り方を変える時期が来ていると思う (1)
- 泉大津市育ちの人が多いと思う (1)
- 泉大津に生まれ育った方と泉大津に引越して来た方との融合は非常に大きな課題 (1)

（2）教育について（22）

- 学校の設備を改修してほしい (3)
- 教育レベルが低い (3)
- 図書館が利用しやすく活気があってよい (3)
- 素行の悪い子どもが多い (2)
- 教育人材が不足している (2)
- 市内で活動できるような学びの場がほしい (2)
- 市民会館など大ホールを完備した施設が必要 (1)
- 学校の設備に掛かる費用が各学校と保護者任せになっている (1)
- PTA 役員を廃止してほしい (1)
- 自園給食にしてほしい (1)
- 図書館などに子どもたちが安心して学習できる環境を整備してほしい (1)
- 学校外で子どもたちが学べる環境があればよい (1)
- 子育て施策が充実していない (1)

（3）福祉や健康、医療について（51）

- 高齢者への支援も行ってほしい (5)
- 市立病院が無くなった・遠くなったので不便 (5)
- 市立病院について不満がある (4)
- 子育て世代が元気にイキイキと子育てできる施策に取り組んでほしい (3)
- 子どもが遊べる場所や学習する場所を作ってほしい (3)

- 不妊治療や出産・育児に関するものなど、子育て世代への補助がほしい (3)
- マタニティ応援プロジェクトについて (3)
- 一時的ではなく継続的な子育て支援がほしい (2)
- 通院や買い物が不便など、高齢者が生きづらいまちになった (2)
- 健康増進のための施設やサービスがほしい (2)
- 歩きたばこが多い (2)
- 子育て世帯や高齢者以外の世帯への補助やサービスが少ない (2)
- 生活保護受給者への適切な対応不足 (2)
- 園庭開放や親子広場がよかった (1)
- 日曜日、祝日でも預けれる保育園、幼稚園を増やしてほしい (1)
- 出産費用が高い (1)
- 高齢者の憩いの場がなくなっている (1)
- 障がい者の居場所づくりが大事だと思う (1)
- 病院が近くて便利 (1)
- 医療機関が充実していない (1)
- 住宅地や道路において迷惑行為をする家庭が増えている (1)
- その他 (5)

(4) 安全・安心について (14)

- 街灯が少なく暗い (5)
- 駅前の治安が特に悪い (2)
- 交通マナーが悪い (2)
- 防犯に取り組んでほしい (1)
- 災害時の津波が怖い (1)
- 身近な地球温暖化対策が大事 (1)
- 法律や消費者などの相談窓口を充実してほしい (1)
- その他 (1)

(5) まちの環境について (101)

- 公園・緑地の整備が不十分 (13)
- 道路や標識などを整備してほしい (11)
- 公園に遊具などの設備がほしい (9)
- 自動車や自転車などの交通マナーが悪い (9)
- 道幅が狭い (6)
- 緑が少ない・増やしてほしい (6)
- 公園にバスケットゴールなどボール遊びができる設備がほしい (5)
- 緑が多く整備されている公園がある (4)
- バスなど公共交通機関が充実していない (4)

- 子どもが遊べる公園が少ない (3)
- 空き家が多い (3)
- シーパsparkの駐車料金が高い (2)
- 20L のゴミ袋がほしい (2)
- 水道代が高い (2)
- 交通の便が悪い (2)
- 駅にバイク置き場がほしい (2)
- 騒音が気になる (1)
- 北助松駅を充実させてほしい (1)
- ゴミが少ない (1)
- ゴミ袋が高い (1)
- 上下水道の整備が必要 (1)
- 落書きが多い (1)
- 駐車場・駐車スペースがない (1)
- 道路がよく渋滞する (1)
- ポイ捨てなどゴミが多い (1)
- ゆっくりできる場所がほしい (1)
- その他 (8)

(6) にぎわいや産業について (39)

- イベントが増えるとよい (7)
- 市の取組みや地域の情報が市民に届いていない (7)
- 集客力のある施設やイベントがほしい (3)
- 泉大津フェニックスに訪れた人が市内でお金を落とす仕組みが必要 (3)
- 市内で利用できるプレミアム商品券など消費を促す取組みがほしい (2)
- 泉大津フェニックスに訪れる人のマナーが悪い (1)
- アルザ通りを整備してほしい (1)
- 「おづみん」を上手く活用できるとよい (1)
- 大手の本屋がほしい (1)
- 大型商業施設がほしい (1)
- 衣料品店が少なく不便 (1)
- 街に活気がほしい (1)
- 買い物がしやすい (1)
- 線路の高架下の利活用を進めるべき (1)
- タオルや毛布のブランド化を進めた方がよい (1)
- 毛布工場が減少している (1)
- 情報誌を増やしてほしい (1)
- その他 (5)

7) 市政について (27)

- 公共施設が老朽化や利便性の低さ・アクセスの悪さから利用しづらい (6)
- 市議会議員を削減すべき (3)
- 図書館・シーバスパークが充実している (3)
- 公共施設に関する収支に疑問がある (1)
- 税金を有効利用しているように感じない (1)
- 市庁舎が老朽化している (1)
- 公共施設の駐車場を無料にしてほしい (1)
- 公共施設が充実していない (1)
- コロナ対策としての独自の取組みが良かった (1)
- 行政手続きのデジタル化が進み高齢者は利用しづらい (1)
- 庁内で横の連携ができていないように感じる (1)
- 役所の対応や手続きが遅い (1)
- ホームページでの対応が早い (1)
- 市長と市民との距離が近くてよい (1)
- 世代間格差の是正をお願いしたい (1)
- 成人1人世帯は何も保証がない (1)
- その他 (1)

